

平成 31 年 度

## 主要事業の概要

(地方創生事業 以外)

説 明 資 料

豊岡市 政策調整部 財政課

## 主要事業の概要（目次）

No.	事業名	ページ
1	戦略的政策分野の研究 <span style="float: right;">【拡大】</span>	4
2	防災行政無線の整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	5
3	消防団活動装備の充実 <span style="float: right;">【継続】</span>	6
4	契約管理システムの導入 <span style="float: right;">【新規】</span>	7
5	行政情報化推進事業 (ライセンス更新、事務用パソコン更新) <span style="float: right;">【継続】</span>	8
6	キャリアデザインの推進 <span style="float: right;">【継続】</span>	9
7	地域コミュニティの推進 <span style="float: right;">【新規】</span> <span style="float: right;">【継続】</span>	11
8	生涯学習サロンの整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	12
9	植村直己冒険館の機能強化 <span style="float: right;">【継続】</span>	13
10	日本冒険フォーラムの開催 <span style="float: right;">【新規】</span>	14
11	新文化会館整備基本構想・基本計画の策定 <span style="float: right;">【継続】</span>	15
12	オリンピック・パラリンピックの推進 <span style="float: right;">【継続】</span>	16
13	城崎ボートセンターの改修 <span style="float: right;">【新規】</span>	17
14	神美台スポーツ公園の整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	18
15	LED防犯灯整備補助 <span style="float: right;">【継続】</span>	19
16	風しんの感染拡大防止 <span style="float: right;">【新規】</span>	20
17	コウノトリ豊岡寄付金の推進 <span style="float: right;">【継続】</span>	21
18	プレミアム付商品券事業 <span style="float: right;">【新規】</span>	22
19	産業用地の整備 <span style="float: right;">【継続】</span>	23
20	地域おこし協力隊の推進 <span style="float: right;">【継続】</span>	24
21	観光の振興 <span style="float: right;">【新規】</span> <span style="float: right;">【継続】</span>	26
22	環境保全型農業直接支払事業 (コウノトリ育む農法の推進) <span style="float: right;">【継続】</span>	27

No.	事業名	ページ
23	農福連携推進事業 <b>【新規】</b>	28
24	鳥獣被害防止緊急対策 <b>【継続】</b>	29
25	バイオマスタウンの推進 <b>【新規】</b> <b>【継続】</b>	31
26	農道橋の耐震化・長寿命化の推進 <b>【継続】</b>	32
27	林業の振興 <b>【新規】</b> <b>【継続】</b>	33
28	田結漁港の整備 <b>【継続】</b>	34
29	コウノトリ未来・国際かいぎの開催 <b>【新規】</b>	35
30	地籍調査 <b>【継続】</b>	36
31	内水処理 (山田川流域内水対策) <b>【継続】</b>	37
32	道路維持 (大規模舗装修繕、排水施設改良等) <b>【継続】</b>	39
33	道路整備 (市単独事業:池上日吉線) <b>【継続】</b>	54
34	道路整備 (補助事業:栃本太田線) <b>【継続】</b>	56
35	道路整備 (市単独事業:阿金谷轟線) <b>【継続】</b>	58
36	道路整備 (市単独事業:八条線) <b>【新規】</b>	60
37	雪害対策 (除雪車両更新、除雪機整備補助等) <b>【継続】</b>	62
38	橋りょう長寿命化 <b>【継続】</b>	65
39	栃江橋整備 <b>【継続】</b>	66
40	上野橋整備 <b>【継続】</b>	68
41	交通安全施設整備 (通学路グリーンベルト設置等) <b>【継続】</b>	70
42	公共交通再編調査 <b>【継続】</b>	74
43	稲葉川土地区画整理 <b>【継続】</b>	75
44	住宅の耐震改修促進、危険ブロック塀対策 <b>【継続】</b>	76

No.	事業名		ページ
45	要緊急安全確認大規模建築物の耐震化助成	【継続】	78
46	老朽危険空家対策	【継続】	79
47	土砂災害対策補助	【新規】	80
48	城崎振興局の取組み	【継続】	81
49	城崎文芸館の改修	【継続】	82
50	竹野振興局の取組み	【継続】	83
51	日高振興局の取組み	【新規】 【継続】	84
52	Weふらざ自由通路の改修	【継続】	85
53	日高庁舎長寿命化・多機能化	【継続】	86
54	出石振興局の取組み	【継続】	87
55	伝統的建造物群保存地区保存事業	【継続】	88
56	但東振興局の取組み	【継続】	89
57	消防設備整備 (豊岡消防署、但東駐在所)	【新規】	90
58	学校施設屋内運動場等の非構造部材改修	【継続】	91
59	山名氏城跡整備	【継続】	92
60	但馬国分寺跡整備	【継続】	93
61	私立保育所等の振興	【継続】	94
62	子ども子育て支援交付金等を活用した私立保育所等の振興	【継続】	95

No.1 事業名 戦略的政策分野の研究	31年度 予算額	8,260 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

戦略的に取り組むべき政策課題について、大学等と連携しながら各種調査・検証・分析を進める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

##### ア SDGs の推進

##### ・地域研究事業

慶應義塾大学と但東中学校が連携して、地域の持続可能性を模索・検討する。

総合的な学習の時間(ふるさと学習)を大学と中学校との連携授業とし、SDGsの視点を踏まえ、中学生が豊岡の魅力の学習・発信や、地域の持続可能性を考え行動していけるよう取り組み、地域への愛着や行動の重要性の理解を図る。

##### イ 外国人住民に関する調査研究事業【新規】

##### ・外国人住民生活・経済実態調査

豊岡で暮らす外国人の置かれている現状について、神戸大学と共同で調査研究を実施する。

在住外国人・事業所へのアンケート及び大学教授等によるヒアリングにより、生活・仕事・抱える問題等の状況を把握し、今後の対応について検討する。

##### ウ その他

その他戦略的に取り組む課題についての調査・検証・分析

#### (2) 事業期間

2017（平成29）年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

8,260 千円



担当課名【戦略的政策室】（内線 2006）

施策体系番号 6-3-2-2

No.2	事業名 防災行政無線の整備	31年度 予算額	579,316 千円	新規 拡大 継続
------	---------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

無線規格の変更により、現在運用している防災行政無線設備のアナログ電波が2022(平成34年)11月末までしか使用できないこと、設備そのものを更新する時期に来ていることから、現行の防災行政無線に代わるデジタル防災行政無線を再整備する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 2016（平成28）年度～2017（平成29）年度 新たな防災情報提供システムの検討、公募型プロポーザルの実施
- イ 2018（平成30）年度～2020（平成32）年度 デジタル防災行政無線の整備
  - (ア) 現地調査、実施設計、工事監理
  - (イ) 親局・中継局・屋外拡声子局整備
  - (ウ) 戸別受信機の全戸配布
  - (エ) アナログ防災行政無線設備等の撤去及び旧戸別受信機の回収
  - (オ) 関連工事

地域	現行のアナログ 防災行政無線運 用開始時期
豊岡	平成15年12月
城崎	平成10年4月
竹野	平成20年4月
日高	平成12年8月
出石	平成12年10月
但東	平成20年7月

#### (2) 事業期間

2016（平成28）年度～2020（平成32）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,394,880千円（市の一般財源負担率は30%、緊急防災・減災事業債を活用する。）

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

579,316千円

#### (2) 事業内容

- ア 親局・中継局・屋外拡声子局等の整備
- イ デジタル戸別受信機の全戸配布（アナログ戸別受信機との交換）
- ウ 工事監理
- エ 関連工事



【現行のアナログ防災行政無線の操作卓】

担当課名【防災課】（内線 2191）

施策体系番号 1-1-1-2

No.3	事業名 消防団活動装備の充実	31年度 予算額	10,000 千円	新規 拡大 継続
------	----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

災害現場等で活動する消防団員は、足元等が見え難い中で活動することも多く、釘の踏抜きや重量物の落下により受傷する事例が報告されているところである。

そのため、靴底には踏抜き防止板を挿入し、釘等を踏んだ場合でも貫通しないものであって、つま先には先しんを設け、重量物に圧迫された場合でもつま先を保護できる長靴を採用し、消防団員の活動時の安全性の向上を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

平成 26 年に改正された「消防団員制服基準（昭和 25 年国家公安委員会告示 1 号）」に合致し、履いた時に違和感なく活動できるものであって、安全性の向上が図られた長靴を、全ての消防団員に配備する。

先しん入り消防団員用長靴 2,100 足

#### (2) 事業期間

2019（平成 31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

10,000 千円



担当課名【防災課】（内線 2191）

施策体系番号 1-1-2-1

No.4 事業名 契約管理システムの導入	31年度 予算額	9,500 千円	新規 拡大 継続
----------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

システムを導入することにより、起工から完了までの契約事務に係るデータを一元管理し、事務の効率化を図る。

併せて2年に一度行っている入札参加資格登録申請のオンライン対応を行い、登録申請時の業者の利便性を高めるとともに、申請データの一括取り込みなどにより、登録受付事務の軽減を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 契約管理システムの導入・構築及び保守管理
- イ 入札参加資格申請システムの構築運用

#### (2) 事業期間

2019（平成31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

- ア 契約管理システムの導入・構築 7,905 千円
- イ 入札参加資格申請システムの構築 715 千円
- ウ 入札参加資格申請システムの運用 880 千円（2019（平成31）年度以降隔年）

#### (2) 事業内容

- ア 契約管理システムの導入・構築
- イ 入札参加資格申請システムの構築運用

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

電子入札連携システムの構築を、2020（平成32）年度以降に予定。

担当課名【総務課】（内線 2121）

施策体系番号 07

No.5	事業名	行政情報化推進事業 (ライセンス更新、事務用パソコン更新)	31年度 予算額	199,181 (107,600)	千円	新規 拡大 継続
------	-----	----------------------------------	-------------	----------------------	----	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

- ① 契約期間が満了となるマイクロソフトライセンスの更新を行う。
- ② 更新時期を迎えた事務用パソコンの更新を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① マイクロソフトライセンスの更新
- ② 平成 25 年度以前に導入したパソコンの更新

#### (2) 事業期間

- ① 2019（平成 31）年 7 月～2022（平成 34）年 6 月
- ② 2019（平成 31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

- ① 105,000 千円（市単独）
- ② 72,600 千円（市単独）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

- ① 35,000 千円
- ② 72,600 千円

#### (2) 事業内容

- ① マイクロソフトライセンスの更新
- ② 事務用パソコンの更新

### 4 その他参考事項

- ① OfficeProPlus 1,577 式 ほか
- ② 事務用パソコン 339 台

担当課名【情報推進課】（内線 2101）

施策体系番号 6-3-2-3

No.6	事業名 <b>キャリアデザインの推進</b>	31年度 予算額	8,187 千円	新規 拡大 継続
------	------------------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

①すべての職員が能力を発揮し市民の暮らしを支えていくために必要な「自律的なキャリア形成意識」の醸成を図る。②女性の能力や視点を政策に活かすために必要な支援体制の確立及びスキルを身につけるための研修を行うとともに、併せて働きやすく働きがいを実感できる組織風土づくりを進める。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

2018（平成 30）年度策定の豊岡市役所キャリアデザインアクションプランをもとに取組みを推進する。

「職場における質の高いコミュニケーション」を重視し、①職員の自律的なキャリア形成を支援 ②働きやすい職場風土の実現 ③ジェンダーギャップの解消を柱として、プランの第 1 期計画期間（5 年間）中に 16 のアクションを実施する。

併せて職員のキャリアサポート体制を順次強化する。

### (2) 事業期間

2018（平成 30）年度～2027（平成 39）年度

1 期 2018（平成 30）年度～2022（平成 34）年度

2 期 2023（平成 35）年度～2027（平成 39）年度

### (3) 事業主体

豊岡市

## 3 31 年度予算

(1) 予算額 8,187 千円

### (2) 事業内容

ア キャリアサポートシート（CS シート）の導入

イ 全職員を対象としたキャリアデザイン研修などを実施

ウ 新任管理・監督職フォロー制度

エ 男性職員の育児休業取得促進

ほか

## 4 その他参考事項

アクションプランプログラム資料添付

担当課名【職員課】（内線 2151）

施策体系番号 6313

豊岡市役所キャリアデザインアクションプラン

《目指す将来像》

すべての職員が能力を発揮し、市民の暮らしを支えている

《戦略目的》

自ら成長しようとする職員が増えている

計画期間

- 2018年度～2027年度
- 1期 2018年度～2022年度
- 2期 2023年度～2027年度

市役所の現状

- ・男女の割合は、女性3割・男性7割。
- ・女性の管理職比率（課長級以上）は、7.7%。
- ・40代50代の職員が全職員の64.0%を占めている（職員構成の歪）。
- ・限られた人員で市民の暮らしを支えていくためには性別、世代に関わらず、一人ひとりが意欲を高め、能力を十分に発揮することが必要。

主な課題

- ◎ **自律的なキャリア形成を支援する仕組みの不足**
  - ・ 現環境が、自らキャリアを形成できる環境であると感じる職員が少ない。（※インタビュー、ワークシヨップより）
- ◎ **性別によって「働きやすさ」に格差**
  - ・ 家庭と仕事の「両立不安」を感じている女性は男性の2倍。
  - ・ 育児休業を取得したいが、取得しづらいつらいつらと感じている男性職員が51.7%。
- ◎ **キャリア形成機会に男女格差**
  - ・ 女性は、出産・子育て期と、職員としての能力を育成し高める時期が重なりやすく、多様な業務経験や幅広い能力を習得する機会に男女の差が生じている。
  - ・ 「より高いミッションを担いたい」と回答する女性の割合が圧倒的に低い。理由として「自信のなさ」「リーダーシップへの不安」、家庭と仕事の「両立不安」などが挙げられている。また、身近に女性役職者が少ないため、キャリアイメージをもちにくく、いことも要因となっている。

柱

目標達成のための16のアクション

職場における質の高いコミュニケーション（意思疎通）を重視

1 キャリア形成支援策

- ① 「キャリアサポートシート（CSシート）」導入【義務化】
  - ・ 管理職と部下のコミュニケーション強化と支援ツールとして活用
- ② 全職員キャリアデザイン研修の実施
  - ・ プランの目指す姿の実現に向けて、自律的にキャリア形成、自己研さんを促す
- ③ ロールモデルとの出会い支援
  - ・ 多様なロールモデルとの出会いの場を提供、部署を超えた職員間の学び合いを支援。
- 2 部下の成長を支援する管理職の育成
  - ④ キャリアサポート管理職マネジメント研修の実施
  - ⑤ 新任管理・監督職フォロー制度（メンター等）
- 3 若手職員の育成支援
  - ⑥ 実践力強化研修の実施
    - ・ 自ら課題設定し、解決する力を学ぶ
- 4 職員間の共有
  - ⑦ 「シェアラボ」（仮称）の開催
    - ・ 職員間のコミュニケーション強化、暗黙知のシェア
    - ・ 中堅職員を講師に業務経験を共有する機会を提供
    - ・ キャリア形成のヒントを学ぶ（職員の自主運営）
- 5 部署ごとに進捗状況の把握
  - ⑧ 職員のアンケート調査の実施

職員の自律的なキャリア形成支援

働きやすい職場風土の実現

- 6 働きやすい職場風土への改善
  - ・ 時間外勤務の縮減・休みを取りやすい環境
  - ・ 市役所の構造的な改革については別途計画推進
- ⑨ 管理職の組織運営のためのマネジメントカアップ（再掲）
  - ④ 管理職研修ほか
- ⑩ 業務の効率化を図るツールの導入促進（IT機器等）
- ⑪ 休暇取得の促進
  - ・ 所属の繁閑と個人の事情をもとに上司と休暇計画を立案
  - ・ 半期ごとにCSシートを活用しPDCAを実施

ジェンダーギャップの解消

- 7 男女の機会格差、性別役割分担意識を解消
  - ⑫ 無意識バイアスの理解促進ワークシヨップ（再掲）
    - ④ 管理職研修内
  - ⑬ 女性のリーダーシップ研修の実施
  - ⑭ 「女子Cafe ミーティング」（仮称）の実施
    - ・ 教えない女性ロールモデルと出会う機会を提供
  - ⑮ 復職後研修の実施
  - ⑯ 男性職員の育児休業の取得促進（CSシート活用）

指標

戦略指標：働きがい

指標	基準 2018	第1期目標値 2022
働きがいを感じる職員の割合	男 23.3%	男女共に 30.0%
	女 26.0%	

注：感じる・やや感じるを合わせると  
男 80.4% 女 71.8%

キャリア形成・人材育成

指標	基準 2018	第1期目標値 2022
キャリアプランを描く職員の割合（CSシート）	0%	100%
チャレンジを応募されていると感じる職員の割合	16.5%	30.0%

ワークライフバランス（WLB）

指標	基準 2018	第1期目標値 2022
年次有給休暇取得日数 1人5日以上取得を目標	(2017実績)	(2021実績)
	8.4日	10日
WLBが取れていると感じる職員の割合	30.1%	50.0%

ジェンダーギャップ

指標	基準 2018	第1期目標値 2022
より高いミッションを担いたいと感じる女性職員の割合	5.7%	15.0%
男性の育児休業取得率	0%	100%

No.7	事業名 地域コミュニティの推進	31年度 予算額	164,339 千円	新規 拡大 継続
------	-----------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

人口が減少し、少子化・高齢化が進むことで生じる様々な地域課題に対して、将来に向けて安心して暮らし続けることができるよう、旧地区公民館単位で地域コミュニティ組織を立上げ、住民自治（自分たちの地域は自分たちで守ること）により、地域の活性化と持続可能な地域運営を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

地域コミュニティ組織は、市と協働して地域づくりを行うパートナーとして平成29年度に29の組織が創設された。現在は、それぞれの地域コミュニティ組織が、地域の課題や特色にあった地域運営をされている。市は、地域コミュニティ組織が住民自治活動、地域づくり活動を継続的に行えるよう、各組織の地域づくり計画（ビジョン）策定支援や財政支援、人的な支援、人材育成、専門研修、情報交換会の実施など、継続した支援を行う。

#### (2) 事業期間

2013（平成25）年度～2019（平成31）年度  
〔2020（平成32）年度以降未定〕

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

503,383 千円

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

164,339 千円

#### (2) 事業内容

**新規**

地域サポーター設置 1人（地域サポーターは国の集落支援員制度を活用し、市と共に地域コミュニティ組織の状況や支援ニーズ等を調査・分析し、豊岡市に必要な中間支援機能の研究を行う。）

**継続**

ア 地域コミュニティ組織への財政支援（コミュニティづくり交付金、活性化事業交付金等）

イ 地域コミュニティ組織への人的支援（地域マネージャー、アドバイザー等派遣）

ウ 地域コミュニティビジョン策定検討委員会の開催、地域コミュニティビジョン住民説明会の開催

エ 各種研修の実施（人材育成モデル地区アドバイザー派遣）

オ とよおか地域づくり大会の開催

カ 島根大学との共同研究事業（地域マネジメント推進方策の検討、地域コミュニティ組織を支援する中間支援機能の構築のための調査、研究）

担当課名【コミュニティ政策課】（内線 2781）



地域コミュニティビジョン策定検討委員会の様子

No.8	事業名 生涯学習サロンの整備	31年度 予算額	6,922 千円	新規 拡大 継続
------	----------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

但馬高齢者生きがい創造学院（以下「学院」という。）の機能を交通の便が良い中心市街地に移転し、生涯学習サロンとして整備する。併せて、高齢者を含むすべての人の生涯学習機会を広く提供するとともに中心市街地の活性化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 2019（平成31）年度 建物解体工事、基本設計、実施設計
- イ 2020（平成32）年度 新築工事（基礎解体含む）
- ※2021（平成33）年4月オープン（予定）

#### (2) 事業主体 豊岡市

#### (3) 整備方針

既存建物を取り壊した上、適切な規模で新築整備する。

### 3 31年度予算

#### (1) 当初予算額 6,922 千円

#### (2) 事業内容

- ア 建物の解体撤去工事に係る設計・監理業務 6,696 千円
- イ 事務費 226 千円

#### (3) 6月補正予算（予定）

隣家調査、建物解体工事、基本設計及び地質調査、実施設計・監理業務

### 4 経緯

昨年、整備予定建物の設計の際に不同沈下が発見された。これを受けて市は、建物調査結果及び近隣地質調査を参考に現状を分析・評価し、対策を検討して工事費を試算する業務を追加。

その分析及び試算を踏まえ総事業費等を総合的に判断した結果、既存建物を取り壊した上、適切な規模で新築整備することとした。

なお、学院以外にも活用できるスペースについて、民間から提案を募り、優れた案があれば計画に取り入れる。

担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

施策体系番号 5-1-1-1

No.9	事業名 植村直己冒険館の機能強化	31年度 予算額	9,493 千円	新規 拡大 継続
------	------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

平成6年の開館から24年が経過し、躯体・設備の劣化や展示の陳腐化が進み、入館者数も低迷している。そこで、民間事業者の参画を得て、施設の改修等に合わせて、植村直己の冒険精神や世界観を継承し広く伝える展示に更新し、冒険者等を応援する施設として存在感を高め、さらに、子どもたちの成長を応援し「生きぬく力」を育む体験や遊びのプログラムの提供など、ソフト面の充実による機能強化を図り、冒険館の賑わいを確保する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 冒険館の建物・設備の改修及び展示のリニューアルを行う。
- イ 事業者提案により、冒険館の機能強化に繋がる冒険館に相応しい体験・学習・遊びのプログラムの提供及び所要施設を整備する。
- ウ PFI手法で実施し、冒険館の改修、展示の更新並びに新規提案施設の建設が完了した直後に市が引き取り、民間事業者が事業期間終了まで維持管理・運営を行う。

#### (2) 事業期間

2016（平成28）年度～2036（平成48）年度  
2021（平成33）年9月オープン（予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

- #### (4) 全体事業費 1,487,085 千円
- （財源：辺地債・植村直己顕彰基金を予定）



### 3 31年度予算

- #### (1) 予算額 9,493 千円

#### (2) 事業内容

選定委員会による優先交渉権者決定（6月）、事業契約（10月）、事業モニタリング

### 4 その他参考事項

- 2016（平成28）年度 植村直己冒険館機能強化基本構想策定
- 2017（平成29）年度 植村直己冒険館機能強化パートナー導入可能性調査
- 2018（平成30）年度 PFI事業として公募型プロポーザル方式により参加事業者を募集

（注）PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）

※国や地方公共団体が発注者となり、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法

担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

施策体系番号 5-1-2-1

No.10	事業名 日本冒険フォーラムの開催	31年度 予算額	7,097 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

郷土の偉人“冒険家 植村直己”の冒険を通じて、挑戦することの大切さを理解し、目標に向かって挑戦し続ける人が増えている状態を実現する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

全国の冒険者・挑戦者（チャレンジャー）に向けて、植村直己さんのチャレンジ精神とエールを送るとともに、冒険を通じて「一回限りの人生」、「限られた命」を輝かせることの大切さを考え、メッセージを発信する機会として日本冒険フォーラムを開催する。

#### (2) 事業主体

豊岡市

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

7,097 千円

#### (2) 事業内容

ア 開催日 2019（平成 31）年 11 月 17 日（日）

イ 会 場 明治大学アカデミーコモン  
（アカデミーホール及びビロビー）

ウ 内 容

##### (ア) フォーラム

豊岡市長によるプレゼンテーション

基調講演 植村直己を語る（講演者は選定中）

パネルディスカッション

##### (イ) 交流会

※招待者 200 名程度（冒険者も参加）、会費制



### 4 その他参考事項

日本冒険フォーラムについては過去 2 回開催している。

○第 1 回 2011（平成 23）年 5 月 15 日

○第 2 回 2015（平成 27）年 11 月 22 日

※開催場所はいずれも明治大学アカデミーコモン

担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

施策体系番号 5-1-1-1

No.11	事業名	新文化会館整備 基本構想・基本計画の策定	31年度 予算額	7,919 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市民会館と旧出石文化会館のホール機能を統合する形で新たな文化会館を整備する。整備に向け、2019（平成31）年3月に策定予定の基本構想を基に、基本計画の策定に取り組む。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

新文化会館整備基本計画の策定

ア 豊岡市新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会の開催、協議

イ 市民ワークショップの開催

ウ 市民フォーラムの開催

#### (2) 事業期間

2018（平成30）年度～2019（平成31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

7,919 千円

ア 豊岡市新文化会館整備基本構想・基本計画策定支援業務 6,090 千円

イ その他（策定委員謝礼、旅費、事務費等） 1,829 千円

### 4 その他参考事項

(1) 新文化会館の供用開始まで現豊岡市民会館は、最低限の改修、修繕を行いながら使用する。

(2) 豊岡市新文化会館整備基本構想は、2019（平成31）年3月策定（予定）

(3) 基本計画の策定にあたっては、利便性・機能性・環境への配慮等を踏まえ、整備方針、施設計画、事業計画等を定める。

担当課名【文化振興課市民会館】（内線 3321）

施策体系番号 5-1-2-1

No.12	事業名	オリンピック・パラリンピックの推進	31年度 予算額	17,944 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、豊岡の価値を高め、活性化を図るための取組みを進める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

事前合宿の誘致、受入れ等

#### (2) 事業期間

2017（平成 29）年度～2020（平成 32）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

57,214 千円（過疎債 充当率 100%、19,500 千円）



（昨年のボート日本代表強化合宿）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

17,944 千円

#### (2) 事業内容

ア 全般 1,141 千円

(ア) 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに関するアドバイス

(イ) ドイツボート関係者との協議等

イ 合宿等の受入れ 16,251 千円

(ア) ドイツ代表チームの事前合宿等への支援

スポンサーシップ、事前合宿の視察等

(イ) 日本代表チームへの支援

スポンサーシップ、強化合宿の受入れ等

(ウ) フランス代表チームの強化合宿への支援

※2月6日に、フランスボート連盟から、強化合宿を行わない旨の連絡があった。フランス代表チームの強化合宿への支援に係る予算 5,690 千円は、執行せず補正で減額する。

ウ 教室・地元交流会 552 千円

日本、ドイツチームの来訪時にボート教室を開催。また、地元市民等との交流会を企画。



（ドイツボート連盟との調印式）

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2791）

施策体系番号 5-1-3-3

No.13 事業名 城崎ボートセンターの改修	31年度 予算額	31,700 千円	新規 拡大 継続
------------------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

城崎ボートセンターは、市民におけるボート競技の拠点施設であり、全国大会等も定期的に開催されている。

一方で、当センターは、平成16年度に竣工しており、電気設備や空調設備をはじめとした設備の更新や倉庫等の改修の時期を迎えている。

施設の長寿命化を図るため、必要な設備の更新、改修を行う。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けてドイツ代表チームの事前合宿の受入れが決定している。

## 2 31年度予算

### (1) 予算額

31,700千円（過疎債 充当率100%、31,700千円）

### (2) 事業内容

ア 施設改修設計・工事監理業務 3,200千円

イ 改修工事費 28,500千円

- (ア) 艇庫床防塵塗装
- (イ) トレーニングルームの増設
- (ウ) 2階倉庫改修
- (エ) ロールスクリーン取替
- (オ) 電気設備工事
- (カ) 空調設備工事

### (3) 事業主体

豊岡市



(城崎ボートセンター外観)



(レクチャールーム)



(トレーニングルーム)

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2791）

施策体系番号 5-1-3-1

No.14	事業名 神美台スポーツ公園の整備	31年度 予算額	63,685 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

神美台スポーツ公園は、但馬の中核的なテニス専用施設であり、毎年但馬大会等の大規模な大会が開催されている。

一方で、夜間照明施設は、10面中4面において光力不足により夜間使用不可となっており、改修に併せて水銀灯からLED灯へ全面更新し、照明設備制御盤の交換を行う。

また、当施設は災害時の避難所に指定していることから、トイレの洋式化、空調設備の更新等を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

ア テニスコート改修工事実施設計業務【2018（平成30）年度】

イ テニスコート改修、空調設備更新、トイレ洋式化等工事【2019（平成31）年度】

ウ 空調設備更新、トイレ洋式化工事等に係る設計・工事監理業務  
【2019（平成31）年度】

#### (2) 事業期間

2018（平成30）年度～2019（平成31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

65,521 千円

スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成予定 20,000 千円（申請中）

緊急防災・減災事業債 100% 20,900 千円

合併特例債 95% 23,200 千円

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

63,685 千円

#### (2) 事業内容

ア テニスコート改修工事（照明LED化、制御盤、キュービクル更新等）

42,700 千円

イ 空調設備更新（ガスから電化） 14,500 千円

ウ トイレ洋式化等（シャワーブース改修を含む） 4,300 千円

エ 空調設備更新、トイレ洋式化等に係る設計・工事監理 2,185 千円

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2791）

施策体系番号 5-1-3-1

No.15	事業名	LED防犯灯整備補助	31年度 予算額	15,660 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

LED灯は、長寿命・省電力という大きなメリットがあり、従来の蛍光灯の防犯灯と比べランニングコストの削減を図ることができる。

市内の自治会（区・町内会）が設置する防犯灯の基数は1万基以上と推測されるが、平成24年度からの整備補助で、LED化した防犯灯は約5,500基に留まる。

そのため、市では地域の防犯と安全で安心な暮らしを推進し、省エネにより環境負荷を低減するため、自治会の防犯灯のLED化に対して補助金を交付している。

この補助制度に対する自治会からの要望が強いこと、10月に予定されている消費税率の引き上げを控え、防犯灯のLED化を加速するため、これまでで最高額となる予算を措置する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

自治会（区・町内会）に対する防犯灯整備補助

- ・LED防犯灯新設工事
- ・既存防犯灯のLED化工事
- ・故障防犯灯器具のLED取替工事

#### (2) 事業期間

2012（平成24）年度～（LED化を促進している。）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

補助金額は、設置に要する費用の1/2以内で1灯あたりの上限は次のとおり

区 分	限度額
電柱等既存の支柱への設置	12,000 円
支柱等を新設しての設置	17,500 円

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

15,660 千円 （市が所有する太陽光発電施設の売電収入を一部活用）

#### (2) 事業内容

自治会（区・町内会）に対するLED防犯灯整備補助 年間 約1,500基

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

#### 【過去の補助実績】

年 度	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
補助数（基）	248	302	565	596	1,092	1,352	1,420

※2018年度は補助予定基数を記載

担当課名【生活環境課】（内線 2295）

施策体系番号 1-1-3-2

No.16	事業名 風しんの感染拡大防止	31年度 予算額	48,686 千円	新規 拡大 継続
-------	----------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

現在の風しんの発生状況等を踏まえ、抗体保有率の低い男性に対し、以下の目的で対策を講じる。

- (1) 風しんの感染拡大自体を防止し、子どもの先天性風しん症候群（CRS）の発生を防止する。
- (2) 東京オリンピック・パラリンピック開催時期である2020（平成32）年7月までに感染拡大を終息させる。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

#### ア 抗体検査

##### (ア) 対象者

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性（39～56歳）

※定期接種の機会が一度もなく、抗体保有率が低い。

##### (イ) 実施体制

特定健診、協力医療機関等／通年

##### (ウ) 検査費用

全額公費負担

##### (エ) 周知方法

対象者に対してクーポン券等の個別通知

【2019（平成31）年度クーポン券発送対象者】

昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性

昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生まれの男性のうちの希望者

#### イ 定期予防接種

(ア) 対象者 上記アの抗体検査で抗体価が低い者

(イ) 接種体制 予防接種協力医療機関／通年

(ウ) 接種回数 1回

(エ) 接種費用 全額公費負担

### (2) 事業期間

2019（平成31）年度～2021（平成33）年度までの3年間

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費

（単位：千円）

年度	2019年度 （平成31年度）	2020年度 （平成32年度）	2021年度 （平成33年度）	合 計
予算額	48,686	13,924	6,918	69,528

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 1-2-1-2

No.17	事業名	コウノトリ豊岡寄付金の推進	31年度 予算額	102,652 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

ふるさと納税の推進により自主財源の確保を図るとともに、本市のPR及び本市特産品等の返礼を通じた市内経済活性化へ寄与する。

### 2 31年度予算

#### (1) 予算額

102,652千円

#### (2) 事業内容

- ア 寄付申込受付、礼状・寄付金受領証明書の送付
- イ 謝礼品に係る事業（業務委託）
  - ・新たな寄付窓口として「さとふる」を追加
- ウ ふるさと納税のPR（広告掲載等）
  - ・ふるさと応援はがきの作成
  - ・寄付窓口（受付サイト）の魅力向上

#### (3) 寄付金目標額（歳入）

200,000千円

### 3 寄付実績及び活用予定

#### (1) 30年度寄付実績【2018（平成30）年12月末時点】

2,703件 162,866千円

#### (2) 2019（平成31）年度活用予定

寄付金は、「小さな世界都市」の実現や地方創生に向けた取組み等に有効活用する。

ア 活用予定事業 35事業 161,672千円（充当額）

イ 主な活用予定事業 (単位：千円)

事業名	予算額	充当額
文化芸術創造交流事業費【地方創生】	12,632	6,000
海外戦略推進事業費【地方創生】	44,261	15,000
英語教育推進事業【地方創生】	33,748	15,000
城崎国際アートセンター事業費(アーティスト・イン・レジデンス事業)【地方創生】	21,576	5,000
(仮称)豊岡国際演劇祭協同開催事業【地方創生】	16,101	8,000
アーティスト・クリエイター移住等促進事業【地方創生】	22,805	10,000
コウノトリ育む農法推進事業【地方創生】	23,716	6,000
母子保健事業費（不妊治療等）	16,200	8,000
地域コミュニティ推進事業費（豊岡・日高・出石）	126,977	7,000
学校給食センター、コウノトリ育むお米を週5回へ（うち3回分）	6,922	6,922

### 4 その他参考事項

2017（平成29）年度寄付実績 2,703件 193,655千円

担当課名【環境経済課】（内線2301）

施策体系番号 6-3-2-1

No.18	事業名	プレミアム付商品券事業	31年度 予算額	523,497 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

今年10月から予定されている消費税・地方消費税10%への引き上げが、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起し、地域経済活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

低所得者・子育て世帯を対象に25%プレミアム付の商品券を販売し、商品券を購入した市民はあらかじめ登録された店舗等（商品券取扱店＝事業に賛同する商店、飲食店等）において商品券で商品が購入できる事業。

ア 額面25,000円の商品券を20,000円で販売する。

※ 販売開始は9月上旬を想定

イ 500円券10枚綴りを1セットとして販売する。なお、低所得者に配慮し分割販売（最大5回）も行う。

ウ 商品券の使用開始時期は10月1日を想定

エ 対象者

(ア) 2019（平成31）年1月1日時点の住民のうち、住民税が非課税である者

※ 住民税課税者の生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者等を除く

(イ) 2019（平成31）年6月1日時点の住民のうち、平成28年4月2日以降に生まれた子（3歳未満の子）が属する世帯の世帯主

想定対象人数 19,738人

（参考）住民税非課税者 18,056人（2018（平成30）年1月1日現在）

3歳未満の子の数 1,682人 //

#### (2) 事業期間

2018（平成30）年度～2019（平成31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

529,692千円【プレミアム付商品券発行額493,450千円、事務費36,242千円】

財源内訳：国庫補助金 134,932千円 補助率10/10

商品券販売収入 394,760千円

予算措置：2018（H30）補正予算 6,195千円（システム構築費）

2019（H31）当初予算 523,497千円

### 3 31年度予算

予算額 523,497千円【プレミアム付商品券発行額493,450千円、事務費30,047千円】

担当課名【環境経済課】（内線2301）

施策体系番号 3-1-6-2

No.19	事業名 産業用地の整備	31年度 予算額	100,304 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

北近畿豊岡自動車道に関連し、兵庫県が建設する県道但馬空港線の沿線土地に産業用地を整備する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 実施設計業務（実施済み）
- イ 用地測量業務（実施済み）
- ウ 用地購入・立木補償（一部実施済み）
- エ 区画造成工事
- オ 上・下水道工事
- カ 調整池・流路工事（平成31年度事業）

#### (2) 分譲内容

1.5ha 3区画（予定）

#### (3) 事業期間

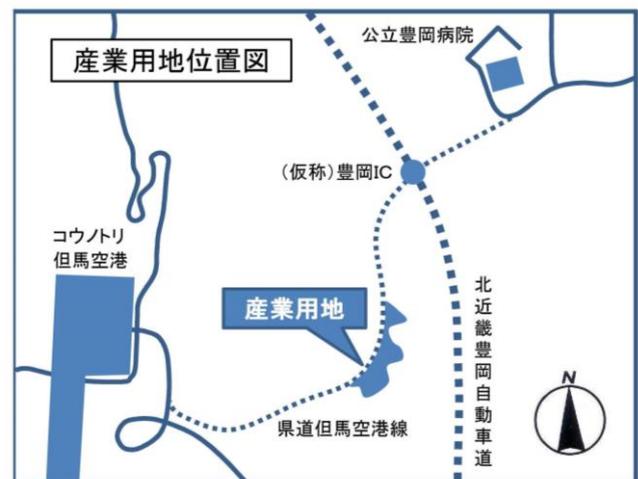
2018（平成28）年度～2023（平成35）年度（予定）

#### (4) 事業主体

豊岡市

#### (5) 全体事業費

422,212 千円



### 3 31年度予算

#### 予算額及び事業内容

工事請負費（調整池・流路工）	90,000千円
用地取得費（土地購入費等）	9,562千円
付帯事務費	742千円
合 計	100,304千円

担当課名【環境経済課】（内線 2313）

施策体系番号 3-1-7-1

No.20	事業名 地域おこし協力隊の推進	31年度 予算額	75,401 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

「地域おこし協力隊」の導入により、地域の活性化や地域の課題解決へ向けて、新たな視点や発想を取り入れ、自主的な活動を促進させる。また、協力隊員の活動期間（最長3年間）終了後の定着を図り、継続した地域活力の向上を目指す。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

地域や団体が求める活動と、協力隊員自らが実現したい活動の調整を図りながら、地域力の維持・創出や隊員自身の起業や定着に向けた活動を展開する。

2019（平成31）年1月末現在、豊岡地域3名、城崎地域2名、竹野地域4名、日高地域2名、出石地域1名、但東地域2名の計14名が活動している。（14名のうち1名は2019（平成31）年3月末で任期満了）

また、隊員が活動期間終了後の定住を目指し、起業する場合に支援を行う。（「豊岡市地域おこし協力隊起業支援補助金」※補助率1/2、上限200万円）

2019（平成31）年度は、各地域・団体からの希望を受け、さらに10名の協力隊員を募集し、地域の活性化を図る。

#### (2) 事業期間

協力隊委嘱期間 2019（平成31）年4月1日から2020（平成32）年3月31日まで  
※ただし、活動状況・実績等を勘案し、最長3年まで延長する。

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

75,401 千円

※特別交付税措置

ア 隊員1人につき上限400万円（報償等200万円＋活動費200万円）

イ 自治体1団体あたり上限200万円（募集等に要する経費）

ウ 隊員等1人あたり上限100万円（任期終了の日から起算して前1年以内又は任期終了の日から1年以内に活動地と同一市町村内で起業する者の起業に要する経費）

#### (5) 募集スケジュール

2019（平成31）年2月 選考（書類審査、面接）

〃 4月 委嘱、活動開始

### 3 31年度予算額

75,401 千円

報償費、活動費 66,744 千円（19人分。うち新規は6人分）

全体研修経費 200 千円

募集等に要する経費 280 千円

起業支援に係る経費 8,000 千円

諸費（事務経費） 177 千円

#### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

2019（平成 31）年度活動内容及び導入団体（新規隊員募集分・予定）

No.	活動内容	導入予定 人数	活動支援 団体等
1	地場産業である鞆と「かばんのまち豊岡」を PR している商店街（カバンストリート）で実施される事業に関わり、中心市街地活性化を促進する活動	1 名	宵田商店街振興組合
2	労働力不足や後継者不足という農業界の課題を解決するため、市内全域の農業活性化に向けた人材育成を図る活動	2 名	一般社団法人但馬地域経済活性化機構
3	漁業を生業の一つとした新たな生活スタイルの確立	1 名	有限会社松正漁業
4	移住者増加を図るとともに、竹野地域の連携の強化、移住促進に向けた地域資源の掘り起こしと活用を行うことでの定住のための生業づくりを目指す活動	1 名	NPO 法人たけのかぞく
5	新たな観光メニューの開発、地域振興などの事業を企画・立案から実行までを担い、地域の活性化につながる活動	1 名	コミュニティ三方
6	伝統技法の継承と産地振興へつながる活動	2 名	出石焼陶友会
7	兵庫県立出石高等学校と地域の連携をコーディネートし、地域の将来を担う人材育成を図る活動	1 名	兵庫県立出石高等学校
8	出石地域の情報発信により観光客増加につなげる活動	1 名	株式会社出石まちづくり公社
合 計		10 名	

担当課名【環境経済課】（内線 2313）

施策体系番号 3-3-1-2

No.21 事業名 観光の振興	31年度 予算額	90,152 (77,646) 千円	新規 拡大 継続
-----------------	-------------	-----------------------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

大交流の推進による「小さな世界都市」の実現に向け、市内観光関係団体との連携や広域観光を進めるとともに、市内周遊の拡大のための二次交通の充実、様々な媒体を活用した効果的な広告宣伝や情報発信、各種メディア・旅行エージェント等へのアプローチなどを行うことで、観光誘客の促進を図る。

## 2 全体の事業内容

### (1) 主な内容

ア 国内誘客促進事業 319 千円

旅行エージェント、旅行関連団体等への営業活動を行い、旅行商品の造成・新規開拓、教育旅行等の誘致による誘客拡大を図る。

イ カーシェアリング運営事業 2,616 千円

タイムズ 24(株)の運用オペレーションによるカーシェアリング事業を展開する。

ウ 観光協会等運営支援事業 55,467千円

各観光協会及び豊岡ツーリズム協議会の運営支援を行うとともに、相互連携の推進、観光を学ぶ学生を対象としたインターンシップ事業、兵庫県や他都市との連携による外国人旅行者の誘客や滞在型観光の促進を図る。

エ 観光パンフレット制作事業 286 千円

観光ガイドマップを20,000部増刷する。

オ 夢但馬周遊バス“たじまわる”運営事業 2,075 千円

但馬の玄関口（主要バス停、鉄道駅、空港）と但馬3市2町の観光地とを結ぶ周遊バスを運行し、観光客の二次交通アクセスの整備・充実を図るとともに、地域の魅力をより向上させることによって観光客周遊と観光地への誘客を促進する。

カ 豊岡市大交流ビジョン推進事業【新規】 3,450 千円

2018（平成30）年度に策定する「豊岡市大交流ビジョン」に基づき、アクションプランの策定などに取り組む。

キ 閑散期団体誘客拡大事業 11,000千円

観光需要が低迷する閑散期（4月～7月、9月～11月）の宿泊者数拡大を図るため、団体客を中心とした誘客の促進を図る。（債務負担行為）

ク 出石ツアーバス強化事業【新規】656 千円

貸切バスの運賃高騰や北近畿豊岡自動車道延伸による観光客の動態変化などにより出石地域への立ち寄りバスが減少している現状を鑑み、地元関係者との協議によるコンテンツ制作や旅行エージェントへの営業を行うことで立ち寄りバスの台数の増加を図る。

ケ 関係団体負担金等 1,777 千円

(ア) 一般社団法人豊岡観光イノベーション 年会費 300 千円

(イ) 日本海縦断観光ルート・プロジェクト推進協議会 負担金・旅費 1,427 千円

(ウ) 日本フットパス協会 負担金 50 千円

担当課名【大交流課】（内線 2321）

施策体系番号 3-1-2-3

No.22	事業名	環境保全型農業直接支払事業（コウノトリ育む農法の推進）	31年度 予算額	50,910 (6,400)	千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------------------	-------------	-------------------	----	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

環境保全効果の高い営農活動を支援し、生物多様性保全を図るとともに、環境創造型農業の持続的な発展を推進する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

コウノトリ育む農法による水稲無農薬栽培を推進するため、既存の国制度による交付金に加え、当該栽培方法に取り組む農業者等に交付金を交付する。

#### (2) 事業期間

2018（平成 30）年度～2019（平成 31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

6,400 千円

#### (2) 事業内容

コウノトリ育む農法（無農薬栽培）の冬期湛水…4,000 円/10 a（A=160ha）  
※予算の範囲内で交付する。

（参考）国制度による交付金の例

ア 有機農業…8,000 円/10 a      イ 冬期湛水…4,000 円～8,000 円/10 a  
ウ 中干延期…3,000 円/10 a      エ 堆肥施用…4,400 円/10 a

※満額交付の場合の交付例。いずれか一つの取組みに対して交付する。

※負担率 … 国 1/2、県 1/4、市 1/4



水田はコウノトリの重要な餌場



多くの生きものを育む冬期湛水  
担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-3-1

No.23	事業名 農福連携推進事業	31年度 予算額	158 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	--------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

農業・農村と福祉における双方の課題解決のため、障害者等の農業分野での活躍を通じて、自信や生きがいを創出し、社会参画を促す取組を推進する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

2019（平成 31）年度は、（仮称）豊岡市農福連携推進協議会を設立し、農福連携の持続可能な仕組みづくりを検討する。2020（平成 32）年度及び 2021（平成 33）年度は、仕組みづくりの検討を継続するとともに、「農家」と「障害福祉サービス事業所」（以下「事業所」）をつなぐコーディネーター兼サポーターを設置し、実際に事業所の施設外就労を実践する。

#### (2) 事業期間

2019（平成 31）年度～2021（平成 33）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

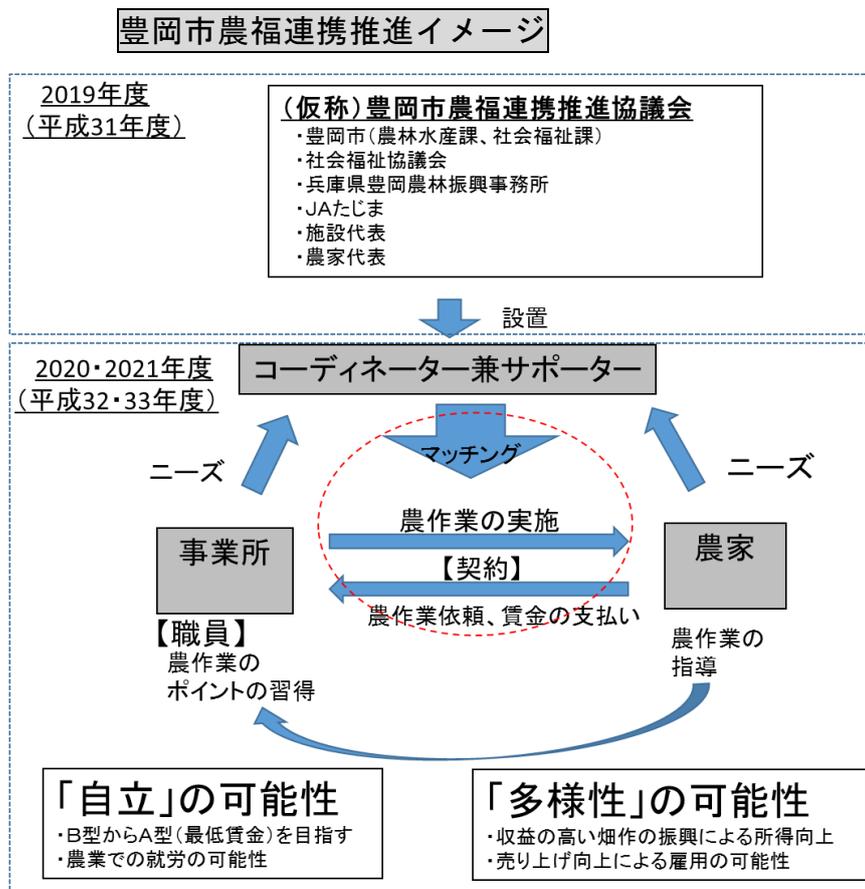
### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

158 千円

#### (2) 事業内容

- ・協議会委員謝金 80 千円
- ・先進地視察 73 千円
- ・事務費 5 千円



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-3-2

No.24	事業名	鳥獣被害防止緊急対策	31年度 予算額	165,339 (146,426)	千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------	-------------	----------------------	----	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

野生動物による農作物被害は依然として農業者に深刻な影響を与えている。そのため防除対策として国や県の財政支援を受け獣害防護柵の設置等を推進する。

また、捕獲対策については、「第2期シカ有害被害撲滅大作戦」の最終年として、現行の捕獲体制に加え、県捕獲専門家チームの導入により、捕獲体制をさらに強化し、シカの生息状況に応じた“隙間の無い捕獲”に取り組み、農業被害の減少を図る。

## 2 31年度の事業内容

### (1) 内 容

#### ア 鳥獣被害防止緊急対策事業（ハード事業）

- ・事業主体：豊岡市野生動物被害対策推進協議会
- ・事業量：金網柵（9地区）L=10,050m、電気柵（1地区）L=3,000m、ワイヤーメッシュ柵（4地区）L=8,110m

#### イ 有害鳥獣駆除対策事業

- ・事業主体：豊岡市、豊岡市野生動物被害対策推進協議会
- ・内 容：特に被害が大きいシカ対策として、シカ捕獲専任班の実施や県捕獲専門家チームの導入等により、捕獲体制をさらに強化し、年間の捕獲頭数6,500頭（有害捕獲5,000頭）を目標に捕獲を進める。

#### ウ シカ緊急捕獲拡大事業

- ・事業主体：豊岡市
- ・内 容：狩猟期におけるシカの捕獲を推進するため、狩猟者へ報償金を支給する兵庫県へ負担金を支払う。

### (2) 事業費

- ア 鳥獣被害防止緊急対策事業（ハード事業） 57,348千円  
（金網柵：国50%～55%、その他柵：国85%、特交・県・市）
- イ 有害鳥獣駆除対策事業（報償金） 73,105千円  
（シカ：国7千円/頭・特交・県・市、カワウ：特交・県・市、その他獣種：特交・市）  
※シカは県捕獲専門家チーム捕獲分も含む。県負担なし。  
有害鳥獣駆除対策事業（県捕獲専門家チーム）1,000千円  
（特交・市 ※県への負担金、活動旅費相当分）
- ウ シカ緊急捕獲拡大事業 14,973千円  
（特交・県・市）

## 3 第2期シカ有害被害撲滅大作戦の概要

### (1) 目標

ア 第2期（2017（平成29）年度～2019（平成31）年度）の3年間、年間のシカ捕獲目標頭数を6,500頭とする。また、有害捕獲による年間捕獲頭数5,000頭の達成を目指す。

イ シカ農業被害面積を第2期の対策により、平成31年度末には、第1期対策前の平成25年度シカ農業被害面積以下に減少させる。

## 【シカ農業被害面積の推移】

(単位：ha)

2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)
34.46	44.59	43.20	35.58	31.94

### (2) 31年度の主な取組内容

#### ア 現行の捕獲体制の継続実施

- ・市有害鳥獣捕獲班による捕獲活動（銃猟・わな猟）
- ・シカ捕獲専任班による捕獲活動（銃猟・わな猟）
- ・捕獲実施隊（鳥獣害対策員）による捕獲活動

#### イ 県捕獲専門家チームの導入

県編成の狩猟技能に秀でた捕獲専門家チームの派遣を受け、岩盤や絶壁の多い地形などの捕獲困難地域を中心に銃猟捕獲を実施する。

## 4 その他参考事項

### 《関連事業》

- ア 鳥獣被害防止緊急対策事業(ソフト事業) 3,236千円 (国50%・特交・市一部国100%)
  - ・新型クマ捕獲檻、小動物対策用センサーカメラの購入 等
- イ 有害鳥獣駆除対策事業 15,677千円 (特交・市)
  - ・鳥獣害対策員の配置、一般駆除や一斉駆除の業務委託、集落による捕獲柵・防護柵の設置や新規狩猟免許取得支援、60歳以上の高齢者による防護柵の設置に係る助成等



野生動物対策の専門職員として活動する市鳥獣害対策員

担当課名【農林水産課】（内線2361）

施策体系番号 3-1-3-4

No.25	事業名	バイオスタウンの推進	31年度 予算額	33,078 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

2016（平成28）年12月から朝来バイオマス発電所が稼働し、間伐未利用材等の燃料としての受入れがなされている。

市はこれまで木質ペレットの消費推進のため、公共施設等でのペレットボイラーやペレットストーブでの利活用を北但東部森林組合と協同で推進してきた。市と組合は現状を総合的に分析し、協議を行った結果、ペレット原料を朝来バイオマス発電所への供給に切り替えた方が経営的に有利となるだけでなく、市のバイオスタウン構想の理念により合致するとの判断に至った。

この転換を進めるため、組合の必要な設備整備に対し支援を行う。

併せて、小中学校ほか公共施設に導入してきたペレットストーブの保守点検及び修繕について、適宜実施することとする。

### 2 平成31年度の事業内容

#### (1) 内 容

ア 朝来バイオマス発電所への間伐未利用材供給設備等導入補助 **新規** 29,500 千円  
 ≪森林環境譲与税を充当予定≫

- ・未利用材供給用 10 tトラック 1台 23,000 千円
- ・チップ加工用破砕機更新 1基 21,300 千円
- 計 44,300 千円

（総額 44,300 千円の 2/3 以内補助）

イ ペレットストーブの保守点検及び修繕等 **継続** 3,578 千円  
 ・保守点検 小中学校ほか公共施設等 62 台、修繕 10 台分

(2) 事業主体 ア：北但東部森林組合  
 イ：豊岡市

(3) 事業費  
 33,078 千円

【木材運搬用10トントラック】



【チップ加工用木材破砕機】



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-4-1

No.26	事業名	農道橋の耐震化・長寿命化の推進	31年度 予算額	31,692 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市の交通ネットワーク上重要な役割を担っている広域基幹農道の安心・安全な交通を確保するため、橋梁施設（蓼川大橋、五条大橋、鉢山橋及び新田橋）について現在の基準による耐震化事業と併せて長寿命化のための補修事業を実施する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 耐震化事業：橋脚補強、落橋防止工など
- イ 長寿命化事業：鋼材塗装工、支承防食工、伸縮装置交換など

#### (2) 事業期間

- ア 耐震化事業：2016（平成 28）年度～2022（平成 34）年度
- イ 長寿命化事業：2016（平成 28）年度～2023（平成 35）年度

#### (3) 事業主体

兵庫県

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

- ア 耐震化事業：負担金(負担率 8%) 80,384 千円 1,004,800 千円× 8%
- イ 長寿命化事業：負担金(負担率 15%) 90,150 千円 601,000 千円×15%

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

- ア 耐震化事業：負担金(負担率 8%) 24,192 千円 302,400 千円× 8%
- イ 長寿命化事業：負担金(負担率 15%) 7,500 千円 50,000 千円×15%

#### (2) 事業内容

- ア 耐震化事業：蓼川大橋 橋脚補強：右岸側 2 脚、落橋防止工：左岸側 3 箇所
- イ 長寿命化事業：蓼川大橋 上部工補修及び塗装の塗替など：左岸側 2 径間

蓼川大橋 橋脚補強の状況



2019（平成 31）年 1 月撮影

担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-2-1-2

No.27	事業名 林業の振興	31年度 予算額	110,919 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------	-------------	------------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

森林は、木材製品を供給するほか、国土保全機能、水源涵養（かんよう）機能、生物多様性の保全など私たちが安全安心で快適な生活をおくるために欠かせない多くの機能を果たしている。また、地球温暖化防止においても二酸化炭素の吸収等により大きな役割を担っている。

ところが、近年の林業衰退とともに森林が持つ多面的機能が十分に発揮されず、全国で林業衰退が原因と思われる災害が起きている。本市では、安全安心な生活のため、総面積の8割を占める森林において以下の事業を継続的に行うことで、森林の持つ多面的機能の高度発揮に努める。

## 2 林業の振興に関係する主な事業項目

### 【市行造林事業】継続

#### (1) 内 容

市行造林地の除間伐等の保育業務（市内7箇所、約72ha）

市行造林地内の作業道開設（市内4箇所、2,620m）

#### (2) 事業主体 豊岡市

#### (3) 31年度予算額 46,281千円

### 【森林管理100%作戦推進事業】継続

#### (1) 内 容

間伐作業等の経費を、森林所有者に代わって市と県が負担することで、森林を適切に管理する。 間伐：196ha 作業道：6,900m

#### (2) 事業主体 北但東部森林組合等

#### (3) 31年度予算額 15,400千円（補助金等）

### 【森林経営管理事業】新規

#### (1) 内 容

未整備森林等の状況調査を行う。

#### (2) 事業主体 豊岡市

#### (3) 31年度予算額 5,568千円

### 【針葉樹林と広葉樹林の混交林整備事業】継続

#### (1) 内 容

人工林を伐採した跡地に広葉樹を植樹し、災害に強い森づくりを推進する。

作業道開設1地区 1,800m 現地調査2地区 約60ha

#### (2) 事業主体 北但東部森林組合

#### (3) 31年度予算額 43,670千円（補助金等）

担当課名【農林水産課】（内線2361）

施策体系番号 3-1-4-1

No.28 事業名 田結漁港の整備	31年度 予算額	123,090 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

漁港の機能維持と漁業集落の環境保全を目的に、引き続き田結漁港の出入口に防波堤を延伸整備する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

直接的な波浪（高波）の襲来を防ぐ既存防波堤の延伸整備

L=100m（H28：L=30m施工済 H29：L=31.5m施工済 H30：L=28.0m施工済  
H31：L=10.5m実施予定）

(2) 事業期間 2016（平成28）年度～2019（平成31）年度

(3) 事業主体 豊岡市

(4) 31年度予算額 123,090千円（合併特例債）



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-5-1

No.29	事業名	コウノトリ未来・国際かいぎの開催	31年度 予算額	1,259 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

コウノトリ野生復帰とその地域づくりを豊岡から全国へ、世界へ広げる契機として、「第6回コウノトリ未来・国際かいぎ」の開催に向け、準備を進める。  
兵庫県と豊岡市の共催で開催予定。本年度に実行委員会を組織し、企画・広報等を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

ア 開催時期 2020（平成32）年秋を想定

イ 内 容 詳細未定（シンポジウム、ワークショップ、交流会など）

#### (2) 事業期間

2019（平成31）年度～2020（平成32）年度

#### (3) 事業主体

主催 兵庫県、豊岡市

共催 コウノトリ野生復帰推進連絡協議会

主管 第6回コウノトリ未来・国際かいぎ実行委員会

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

負担割合：兵庫県 1/2、豊岡市 1/2 の予定

ただし、精算を開催年度に行うこととし、2019（平成31）年度は市が全額負担する。



第5回かいぎの様子

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

1,259 千円

#### (2) 事業内容

ア 開催に向け、関係機関との連絡調整等（259 千円）

イ 実行委員会の立ち上げ、企画検討、啓発用チラシの作成等（市負担金 1,000 千円）

### 4 その他参考事項

過去の国際かいぎ

第1回：H 6.6 テーマ「コウノトリの野生復帰」

第2回：H12.7 テーマ「人と自然の共生」

第3回：H17.9 テーマ「人と自然が共生する持続可能な地域づくり」

第4回：H22.9 テーマ「野生復帰がもたらすもの

～コウノトリが紡ぐいのち・地域・経済・文化～

第5回：H26.7 テーマ「未来へ！～野生復帰のすすめ～」

担当課名【コウノトリ共生課】（内線 2341）

施策体系番号 2-1-1-1

No.30	事業名 地籍調査	31年度 予算額	111,835 千円	新規 拡大 継続
-------	----------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

精度の高い土地情報を調査把握して、その成果を有効に活用する。公共事業や災害復旧事業の効率的かつ円滑な実施及び適切な土地の管理や課税の公正公平化に寄与する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

一筆ごとの土地について、土地所有者等の関係人立会のもと、その所有者・地番・地目等の調査を実施するとともに、土地境界の確認特定と地積測量を行い、これらに係る「地籍簿（案）」と「地籍図（案）」を作成。土地所有者等の関係人がこれを閲覧確認したのち、国県の認証を経て法務局へ送付する。

登記完了した調査対象地区においては、申請に基づき一筆ごとの土地図形と筆界点座標値に関する証明書の発行が可能となる。



#### (2) 事業期間

2006（平成 18）年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

全体事業費 未定

負担率 県営事業 国 50%、県 50%

市営事業 国 50%、県 25%、市 25%

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

111,835 千円

#### (2) 事業内容

【実施大字】 継 続：高屋、戸牧、上陰、福田、宮井、庄、吉井、野垣、城崎町  
楽々浦、竹野町小城、日高町水上、日高町国分寺、出石町  
福見、但東町西谷（14 大字）

新 規：出石町荒木（1 大字）

【事業量】 調査素図作成、図根三角測量 0.26k m<sup>2</sup>  
一筆地（現地立会）調査、詳細測量 3.71k m<sup>2</sup>  
地籍簿（案）・地籍図（案）作成、閲覧 3.45k m<sup>2</sup>

担当課名【地籍調査課】（内線 2381）

施策体系番号 3-2-1-3

No.31	事業名 内水処理 (山田川流域内水対策)	31年度 予算額	66,000 千円	新規 拡大 継続
-------	----------------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

桁江橋の架け替えに伴い、福田地区の慢性的な湛水の原因となっている横断暗渠の改修を行うとともに下流域（下陰区）への影響を抑制するため、排水ポンプ施設を構築し別途計画している下水道事業の雨水幹線整備と併せて山田川流域全体の浸水被害の軽減を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

解析業務、ポンプ施設概略・詳細設計、用地測量、用地買収、ポンプ施設整備

#### (2) 事業期間

2015（平成 27）年度～2022（平成 34）年度（予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

合併特例債（95%）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

66,000 千円

#### (2) 事業内容

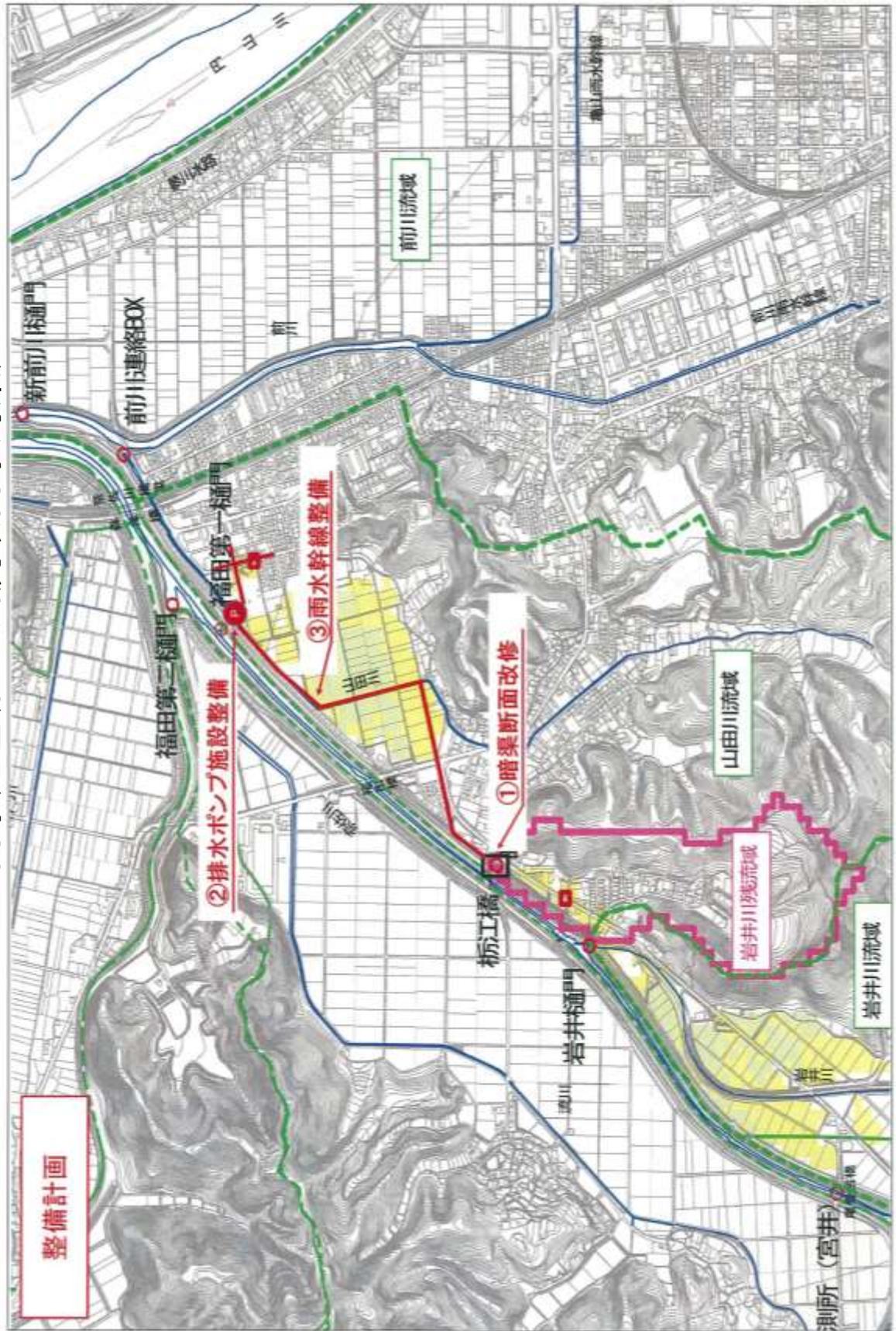
用地買収（A=6,000 m<sup>2</sup>）  
不動産鑑定料 1 式  
耐震性能照査業務 1 式



担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 1-1-1-1

# 内水処理(山田川流域内水対策)



No.32	事業名	道路維持（大規模舗装修繕、排水施設改良等）	31年度 予算額	213,720 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------------	-------------	------------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

市道における老朽化の著しい舗装及び側溝について、計画的に修繕及び改修を行うことで、快適な生活環境、安全安心な道路環境を確保する。  
また、道路構造物の点検を実施し、対策の検討を行う。

## 2 31年度予算

### (1) 予算額

213,720 千円

### (2) 事業内容

#### ア 道路構造物長寿命化

- |                        |        |           |
|------------------------|--------|-----------|
| (ア) 赤崎江原線（ロックシェッド補修工事） | L=190m | 日高町浅倉 地内  |
| (イ) 正法寺岩井線（擁壁補修工事）     | N=2 箇所 | 正法寺 地内    |
| (ウ) 正法寺坂津線（法面補修工事）     | N=1 箇所 | 但東町正法寺 地内 |

#### イ 道路防災事業

- |                   |       |         |
|-------------------|-------|---------|
| (ア) 一日市水路沿線（道路補修） | L=71m | 一日市 地内  |
| (イ) 正法寺外（排水ポンプ修繕） | N=3 台 | 正法寺外 地内 |

#### ウ 側溝修繕

- |            |        |          |
|------------|--------|----------|
| (ア) 正法寺岩井線 | L=150m | 岩井 地内    |
| (イ) 大永小路線  | L= 46m | 千代田町 地内  |
| (ウ) 森本御又線  | L=100m | 竹野町森本 地内 |
| (エ) 江原東構線  | L= 77m | 日高町岩中 地内 |
| (オ) 松崎愛宕線  | L= 77m | 城崎町湯島 地内 |

#### エ 大規模舗装修繕

- |             |        |           |
|-------------|--------|-----------|
| (ア) 田鶴野東部幹線 | L=400m | 野上 地内     |
| (イ) 三坂納屋線   | L=500m | 上佐野 地内    |
| (ウ) 栗栖野山田線  | L=300m | 日高町栗栖野 地内 |
| (エ) 八木馬場線   | L= 90m | 出石町内町 地内  |

#### オ 道路冠水情報表示板設置

- |                   |        |          |
|-------------------|--------|----------|
| 福住中村線（国道426号アンダー） | N=2 箇所 | 出石町福住 地内 |
|-------------------|--------|----------|

#### カ 駅東西連絡道

- |               |  |        |
|---------------|--|--------|
| 雨漏り防止調査（対策検討） |  | 大手町 地内 |
|---------------|--|--------|

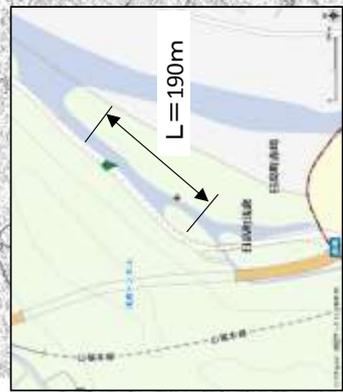
担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3

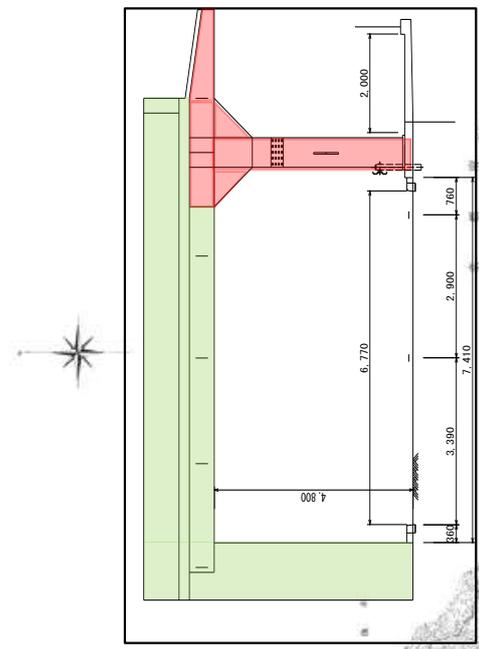
豊岡市全図

道路構造物長寿命化  
(ロックシェッド)

赤崎江原線 (ロックシェッド) L=190m



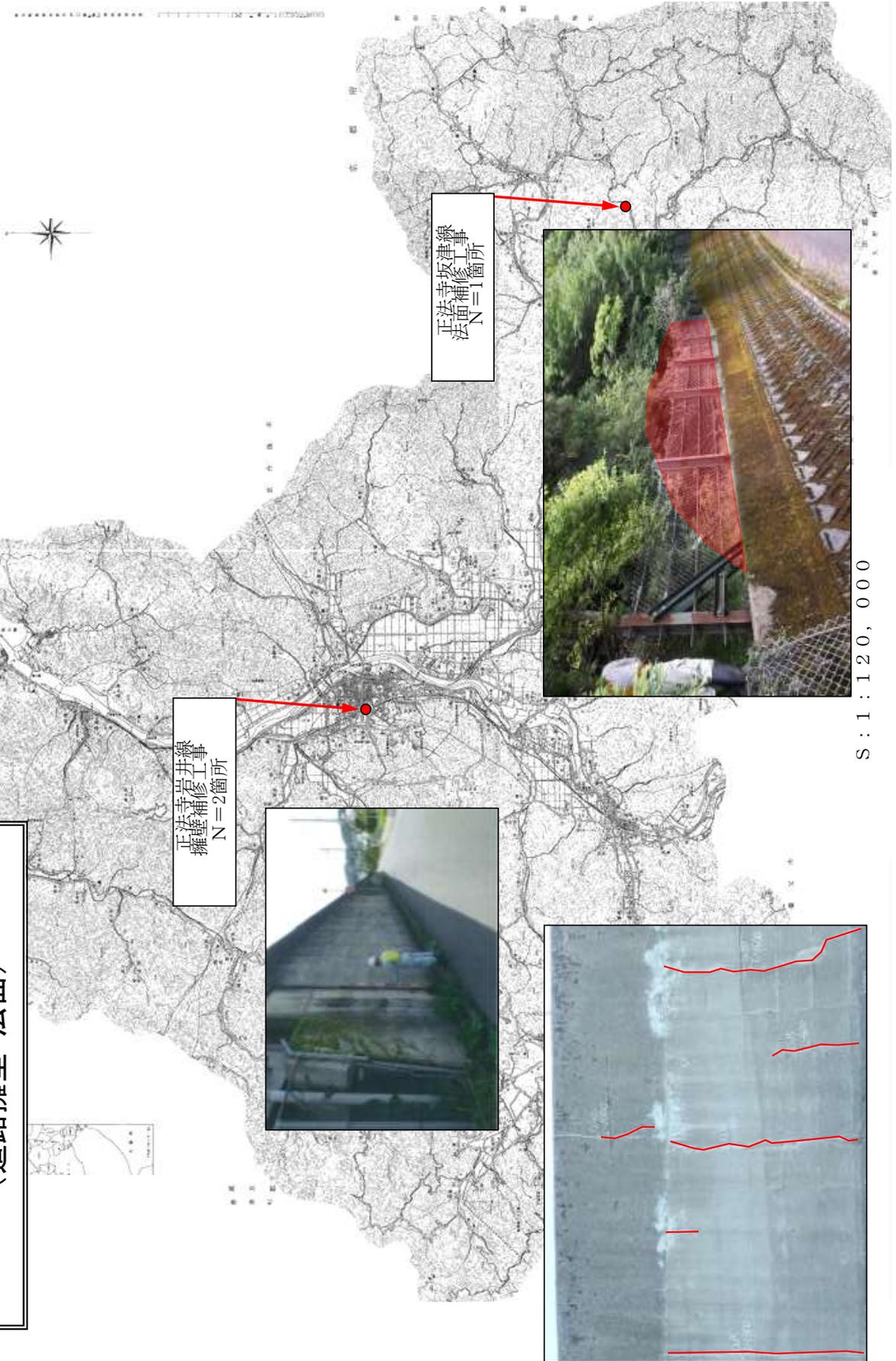
S : 1 : 120, 000



標準横断面図

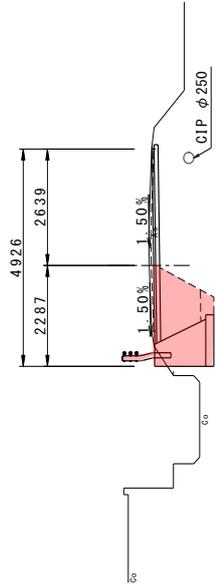
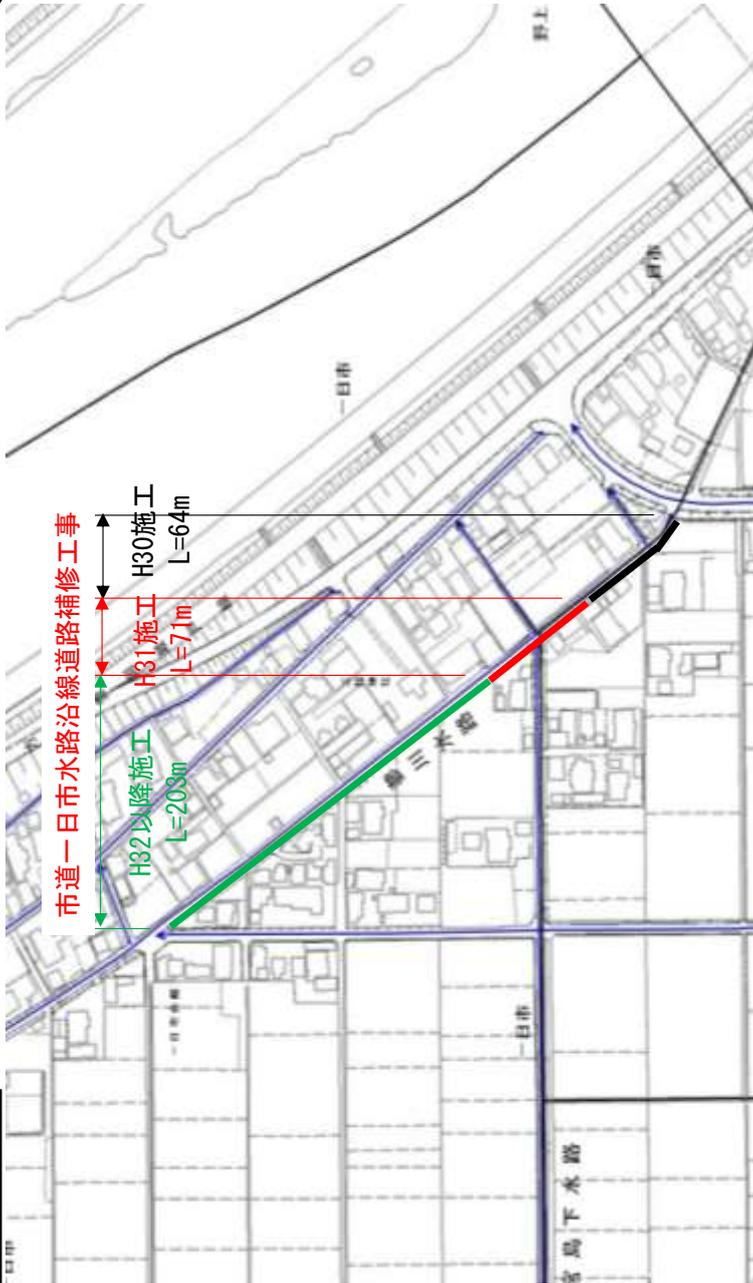
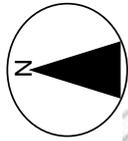


道路構造物長寿命化  
(道路擁壁・法面)

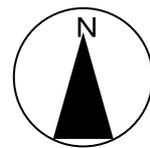


道路防災事業  
(一日市水路沿線)

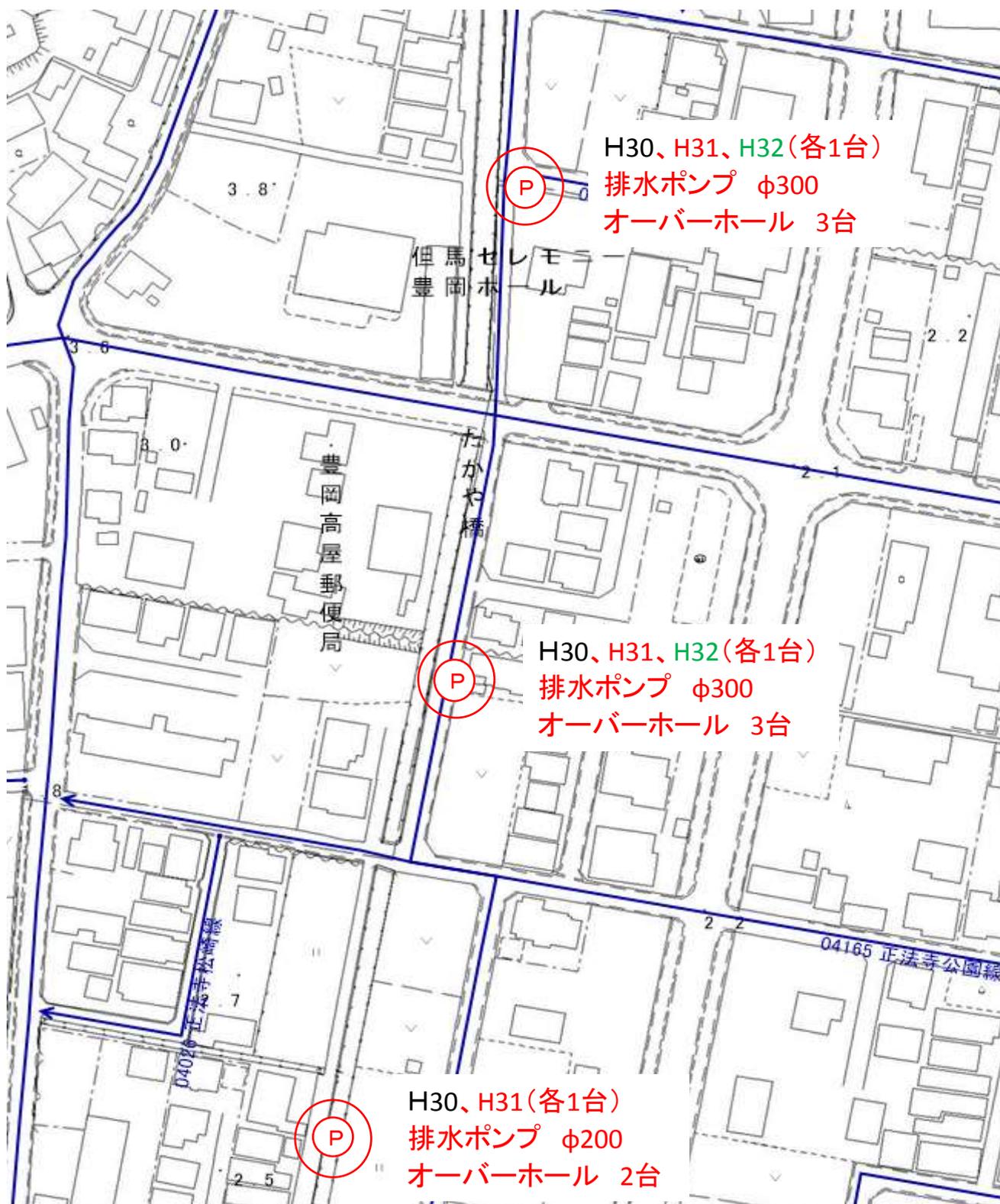
位置図



道路防災事業  
(正法寺外〔排水ポンプ修繕〕)

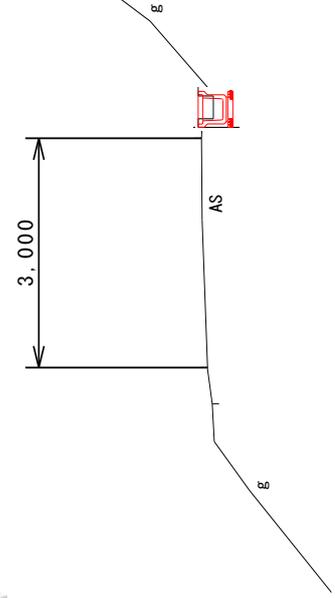
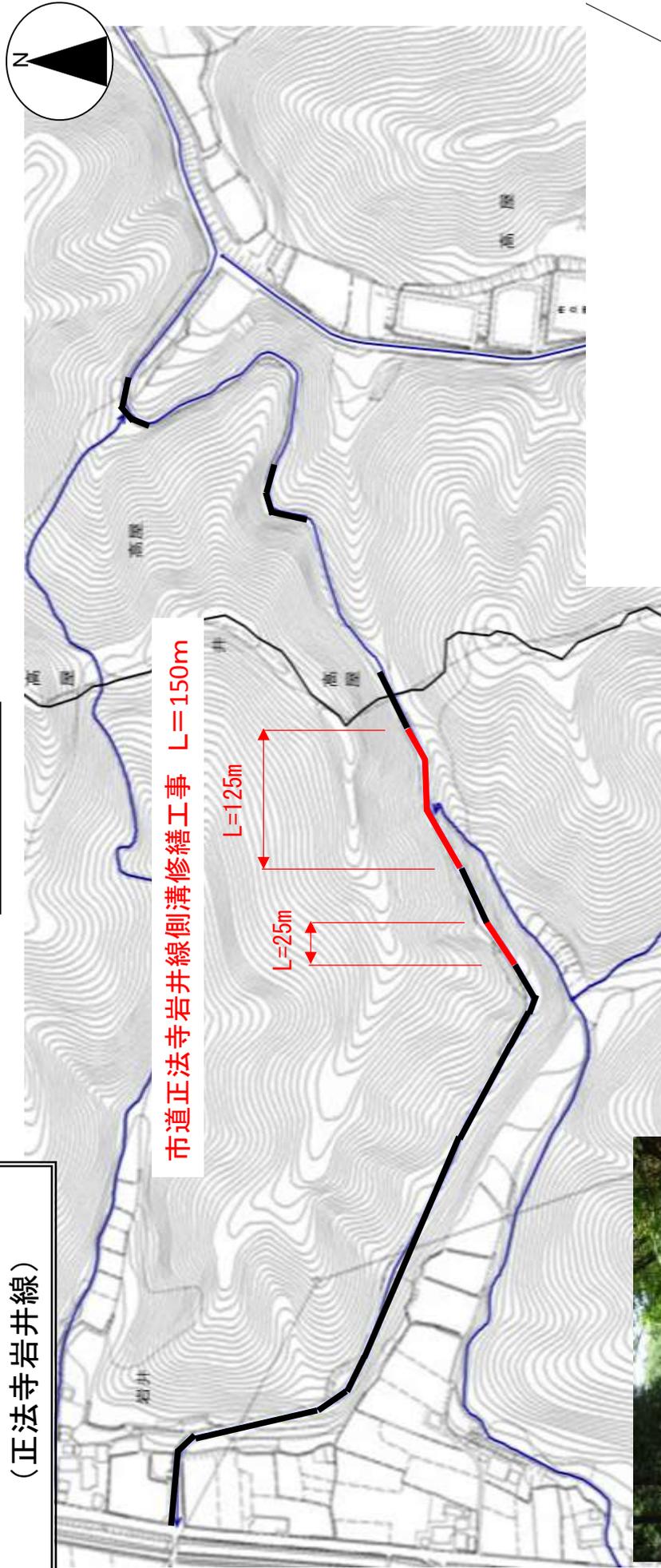


位置図



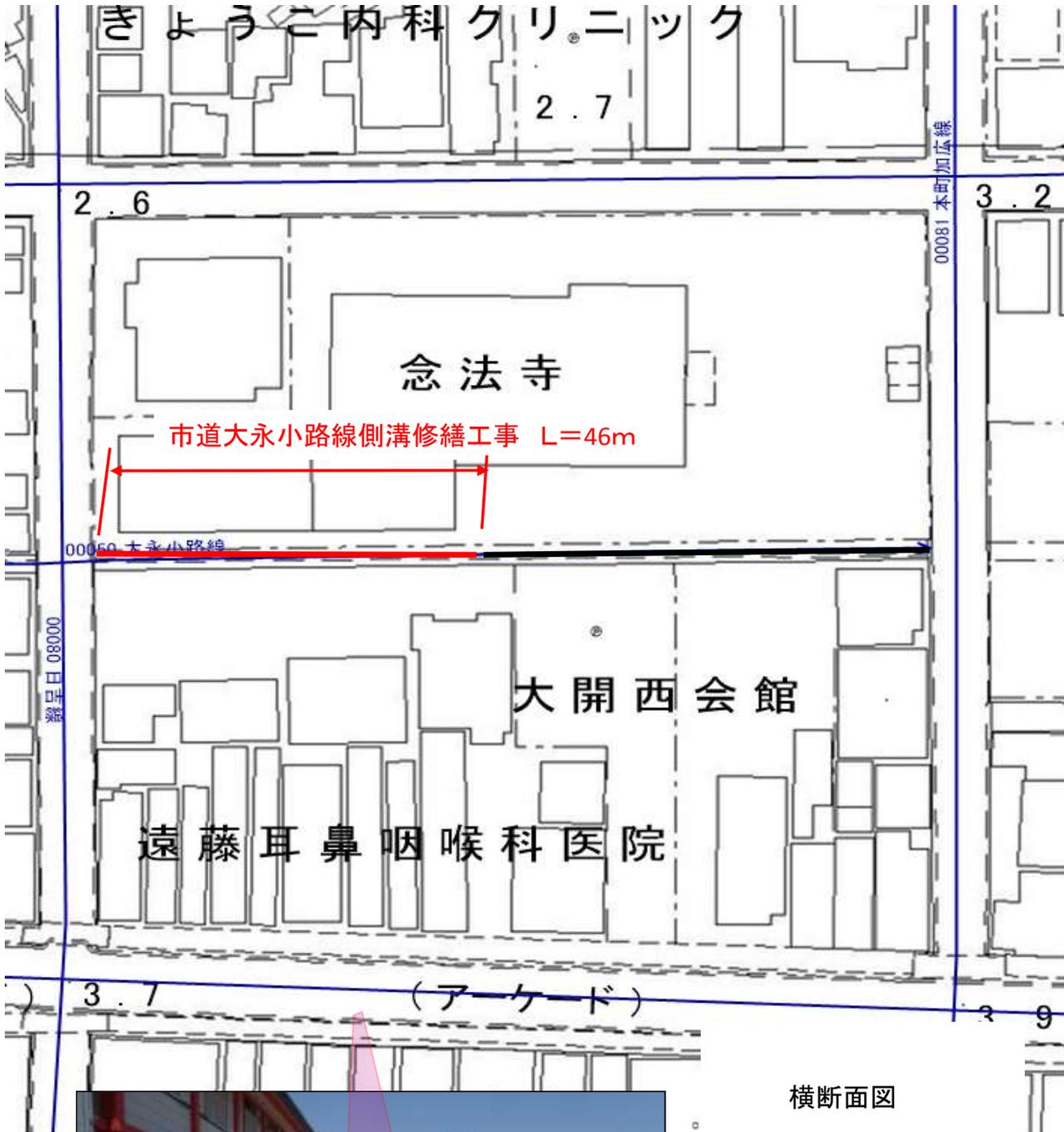
側溝修繕  
(正法寺岩井線)

位置図



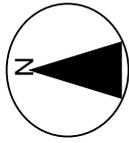
側溝修繕  
(大永小路線)

位置図



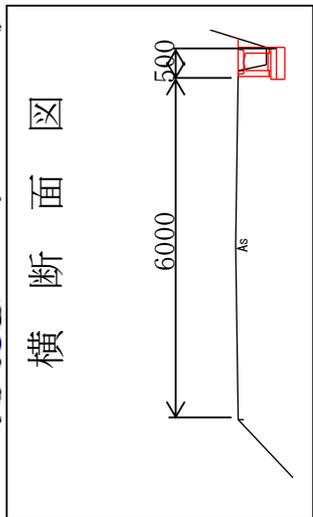
横断面図





位置図

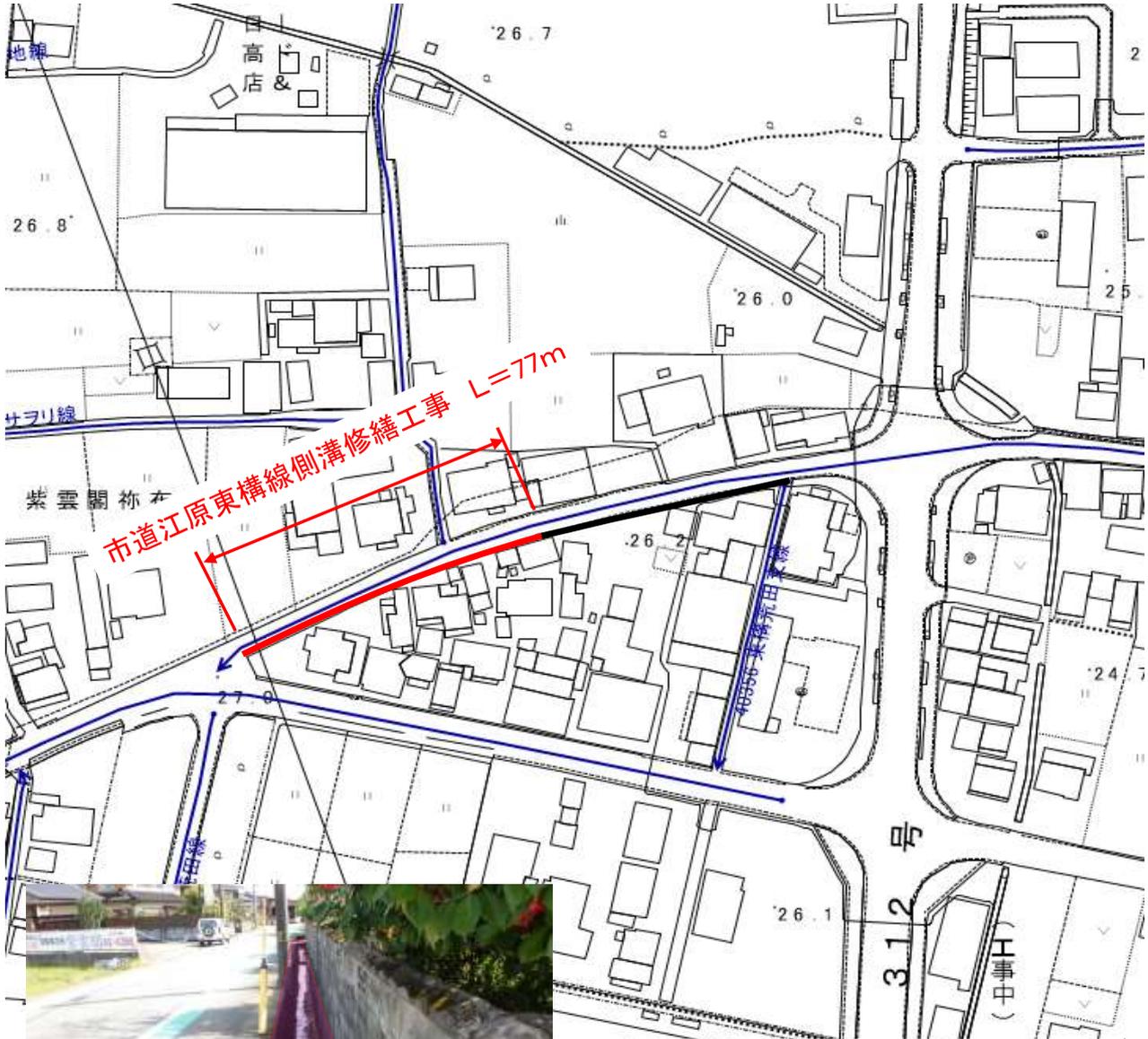
側溝修繕  
(森本御又線)



横断面図

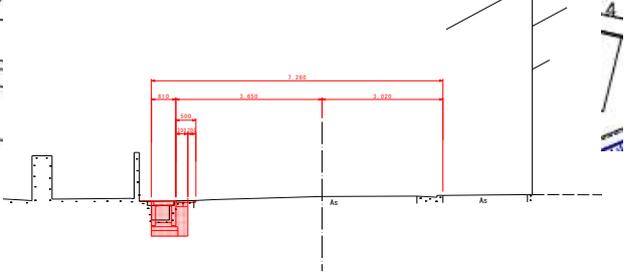
側溝修繕  
(江原東構線)

位置図



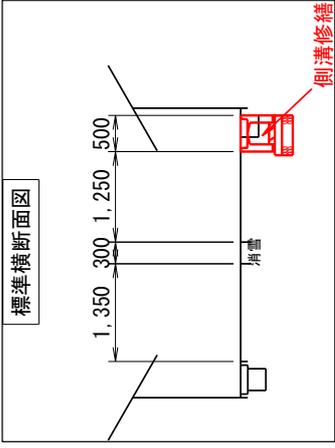
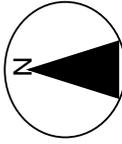
標準横断面図

S=1:100



# 位置図

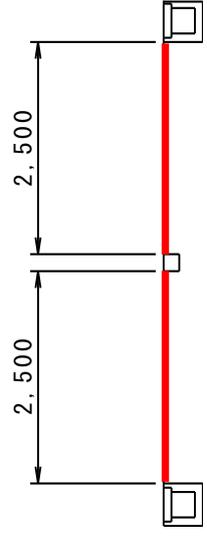
## 側溝修繕 (松崎愛右線)



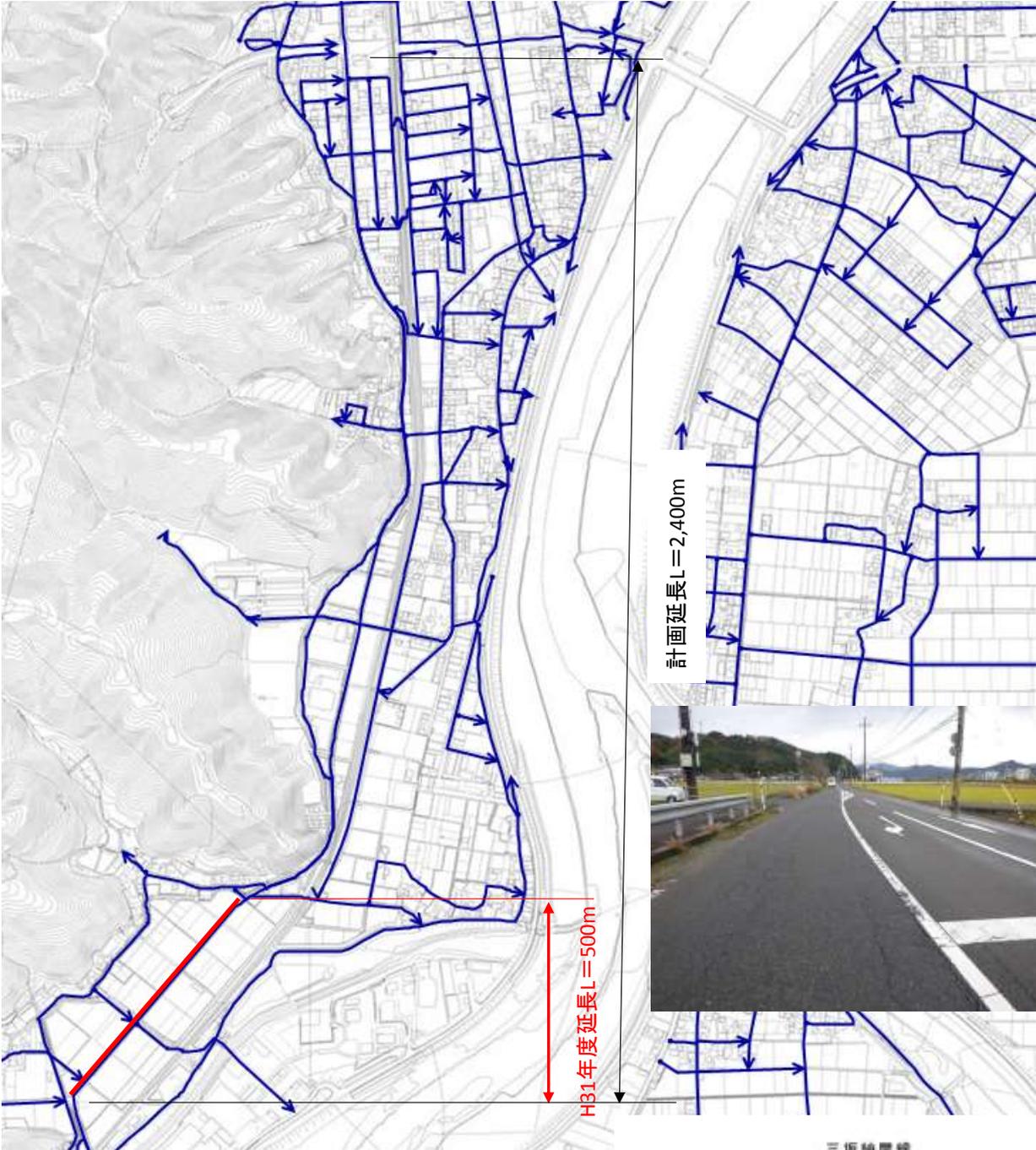
位置図



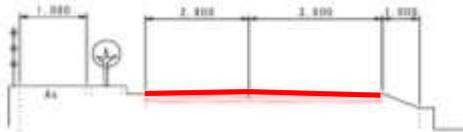
大規模舗装修繕  
(田鶴野東部幹線)



大規模舗装修繕  
(三坂納屋線)



オーバーレイ 三坂納屋線



大規模舗装修繕  
(栗栖野山田線)

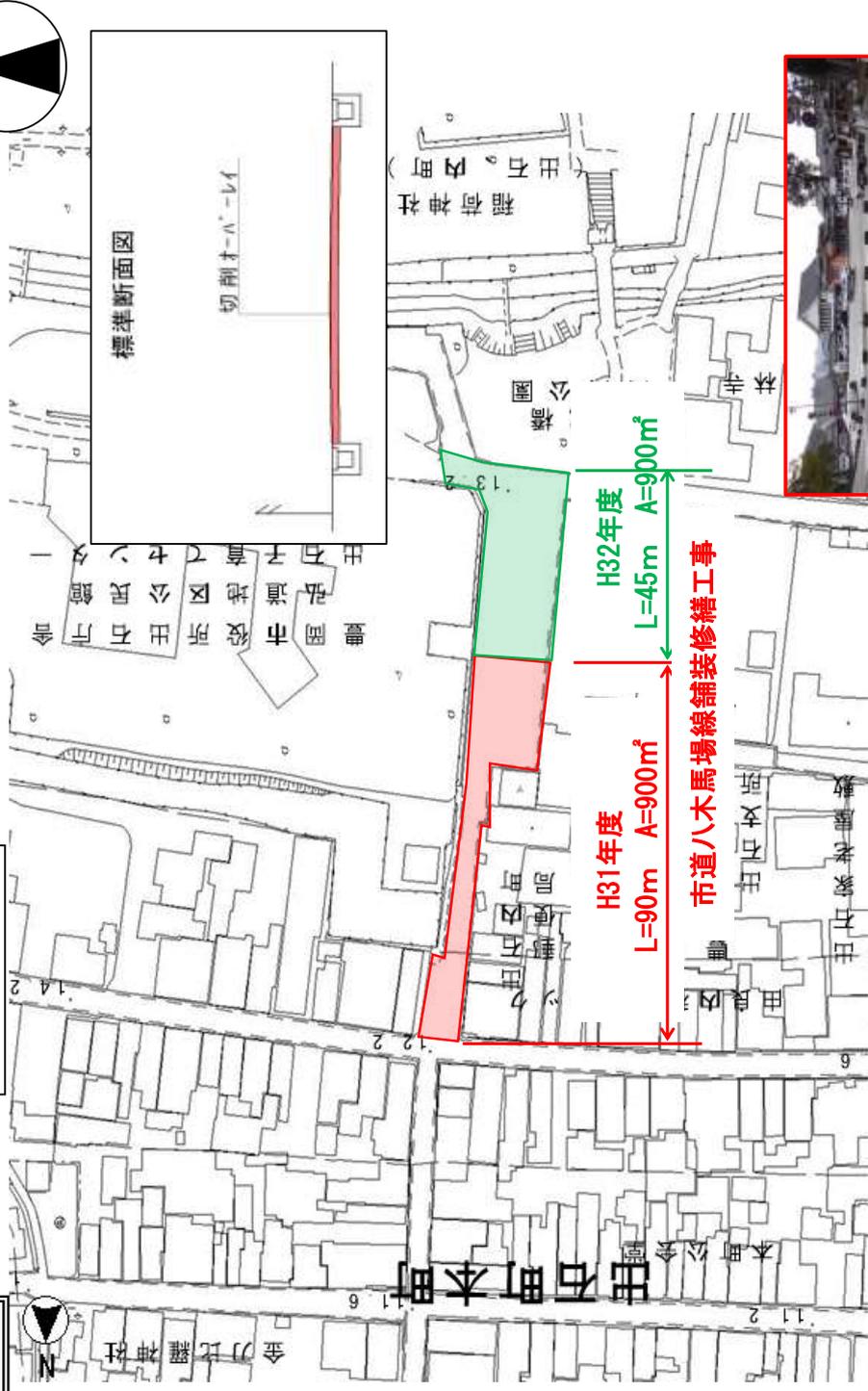
位置図



大規模舗装修繕(八木馬場線)



位置図



道路冠水情報表示板設置  
(福住中村線)

位置図



市道福住中村線  
道路冠水情報表示板設置工事 N=2箇所



No.33	事業名	道路整備 (市単独事業：池上日吉線)	31年度 予算額	19,300 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

広域的な道路網の構築、通学路や避難路などの安全・安心確保を目的として、地域の生活に密着した道路整備を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

道路改良工事、路線測量、詳細設計

#### (2) 事業期間

2014（平成 26）年度～2021（平成 33）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

合併特例債（95%）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

19,300 千円

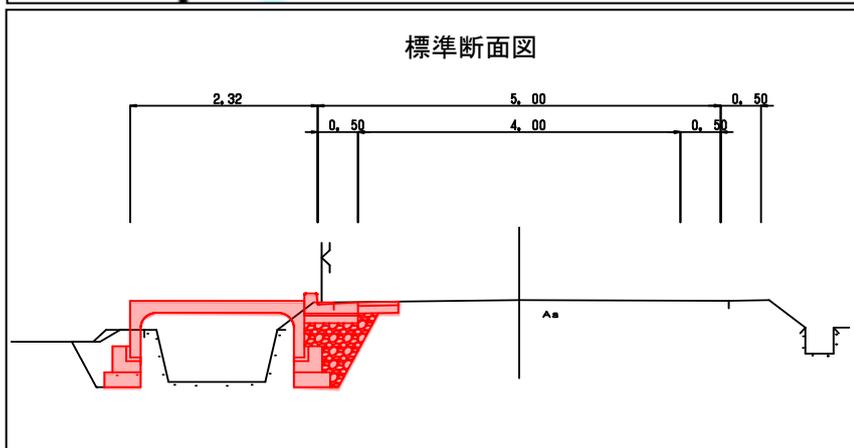
#### (2) 事業内容

道路改良工事 L=50m 日高町鶴岡～松岡 地内  
修正設計 L=300m

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3

# 池上日吉線道路改良事業



No.34	事業名 道路整備 (補助事業：栃本太田線)	31年度 予算額	51,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----------------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

広域的な道路網の構築、通学路や避難路などの安全・安心確保を目的として、地域の生活に密着した道路整備を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

道路改良工事、路線・用地測量、詳細設計、用地買収、物件移転補償

#### (2) 事業期間

2016（平成 28）年度～2020（平成 32）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

防災・安全交付金（57.75%）

合併特例債（95%）

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

51,000 千円

#### (2) 事業内容

道路改良工事 L=170m 日高町山宮～太田 地内

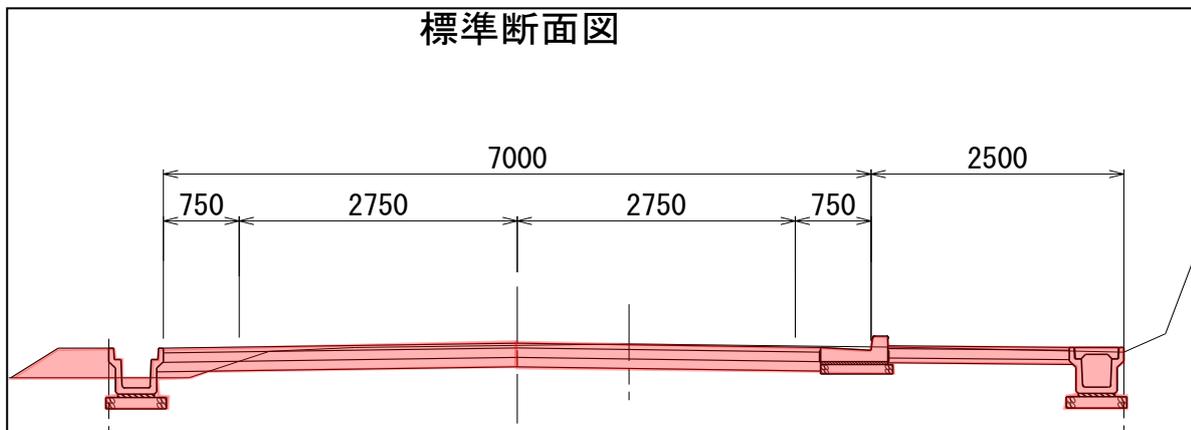
担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3

# 市道栃本太田線



## 標準断面図



No.35	事業名	道路整備 (市単独事業：阿金谷轟線)	31年度 予算額	30,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

広域的な道路網の構築、通学路や避難路などの安全・安心確保を目的として、地域の生活に密着した道路整備を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

道路改良工事、路線・用地測量、詳細設計、用地買収、物件移転補償

#### (2) 事業期間

2009（平成 21）年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

過疎債（100%）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

30,000 千円

#### (2) 事業内容

道路改良工事 L=52m 竹野町小丸 地内

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3

# 市道阿金谷轟線改良事業 竹野町小丸地内

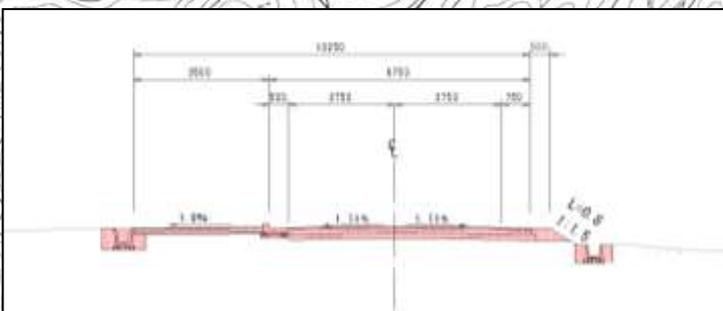
阿金谷 区



凡例	
整備済区間	
H31施工区間	



標準断面図



芦谷 区

小丸 区

H31施工区間  
L=52m

(主)日高竹野線

(一)小丸川

轟 区

No.36	事業名	道路整備 (市単独事業：八条線)	31年度 予算額	17,500 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

広域的な道路網の構築、通学路や避難路などの安全・安心確保を目的として、地域の生活に密着した道路整備を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

道路改良工事、用地測量、用地買収、物件移転補償

#### (2) 事業期間

2019（平成 31）年度～2020（平成 32）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

合併特例債（95%）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

17,500 千円

#### (2) 事業内容

用地測量、物件調査

用地買収（A=100 m<sup>2</sup>）

物件補償（2 戸）

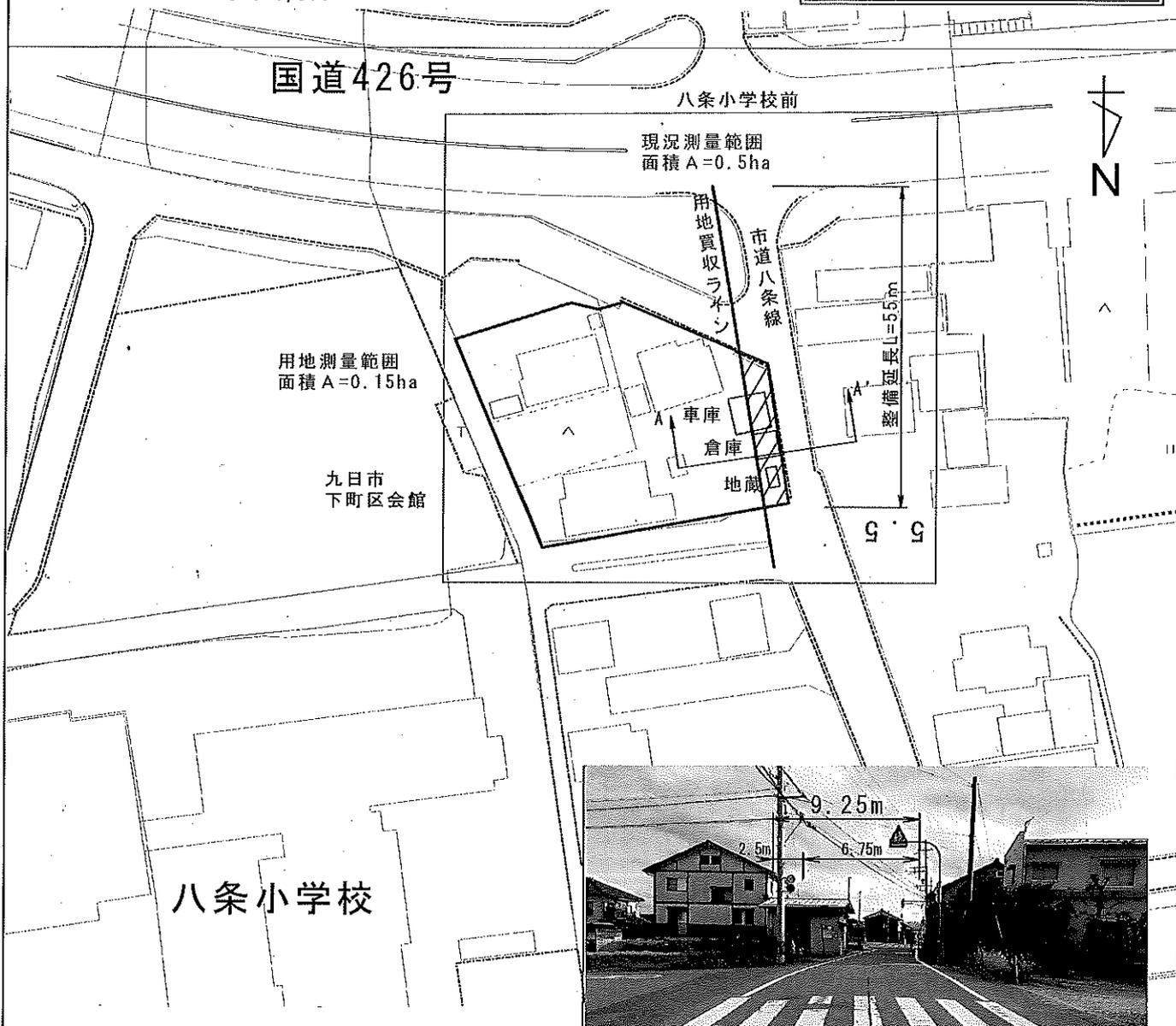
担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3

# 平面図

S=1:1,000

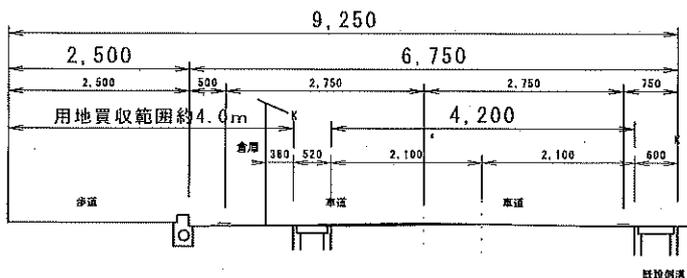
市道八条線改良事業  
九日市下町地内



# 標準断面図

S=1:50

A-A'



No.37	事業名	雪害対策（除雪車両更新、除雪機整備補助等）	31年度 予算額	78,825 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-----------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

冬季の通行確保を行うため、老朽化している除雪ドーザの更新を計画的に行う。

また、市内の区又は地域コミュニティ組織が、共助により市道及び生活道路等の除雪を行うために購入する除雪機について、その購入経費の一部を補助する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

ア 除雪車の更新・増強 【2012(平成24)年度～】

イ 除雪機緊急整備事業補助金 【2017(平成29)年度～2019(平成31)年度】

ウ 消雪施設修繕 【2015(平成27)年度～】

#### (2) 事業期間

2012(平成24)年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

社会資本整備交付金 補助率 2/3

過疎債（100%）

合併特例債（95%）

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

78,825 千円



（除雪ドーザ イメージ）

#### (2) 事業内容

ア 除雪ドーザ 11t級 1台 日高

イ 除雪機緊急整備事業補助金

ウ 消雪施設修繕

・消雪設備更新 L=540m 城崎町湯島地内

・ポンプ更新 1箇所 長谷地内

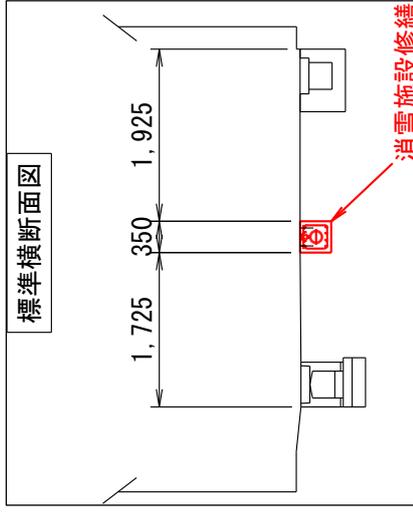
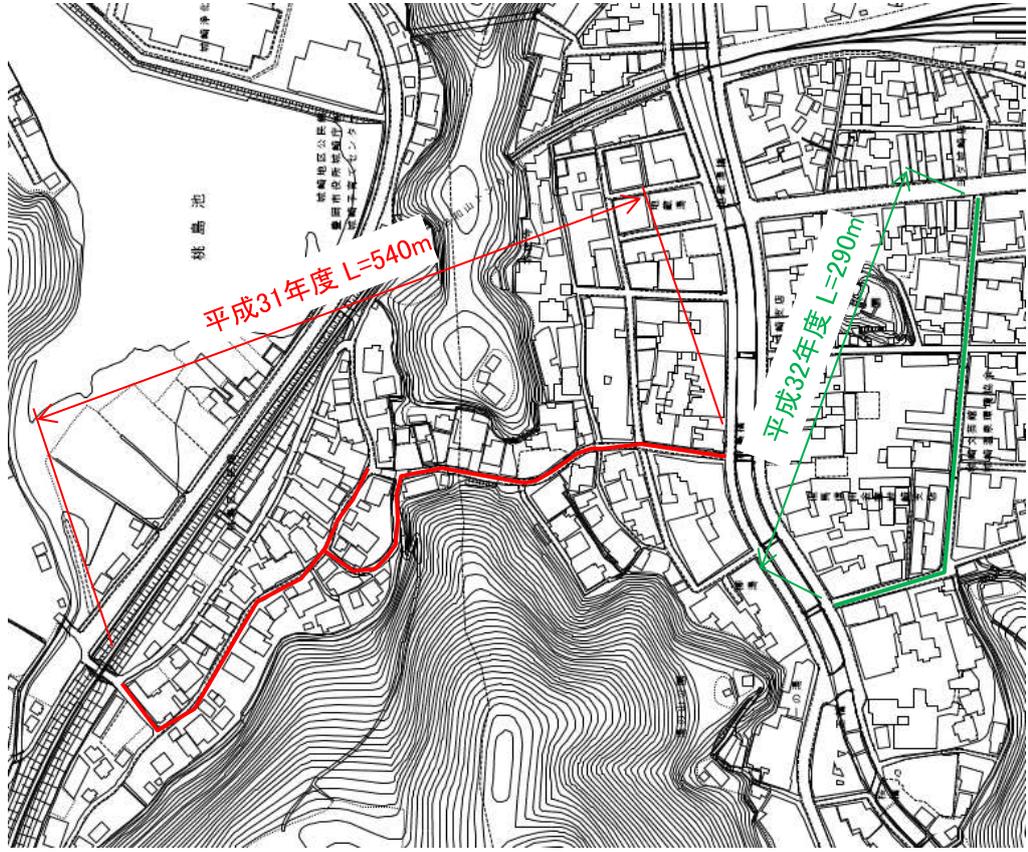
担当課名【建設課】（内線2421）

施策体系番号 3-2-3-4

消雪設備更新  
(城崎町湯島地内)



位置図



布設年度:平成2年度~平成3年度





No.38 事業名 橋りょう長寿命化	31年度 予算額	523,300 千円	新規 拡大 継続
--------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

道路法に基づき橋梁定期点検を実施し、その点検結果をもとに長寿命化修繕計画を策定するとともに、補修設計、補修工事を計画的に行うことで、車両や歩行者交通の安全確保と橋梁長寿命化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

橋梁補修工事、橋梁補修設計、橋梁定期点検、修繕計画策定

#### (2) 事業期間

2009（平成 21）年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

防災・安全交付金（57.75%）

合併特例債（95%）

過疎債（100%）

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

523,300 千円

#### (2) 事業内容

橋梁補修工事 結和橋外 41 橋

橋梁補修設計 二見橋外 16 橋

橋梁長寿命化修繕計画の策定 1 式

資材単価特別調査 1 式

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3

No.39 事業名 栃江橋整備	31年度 予算額	64,000 千円	新規 拡大 継続
-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市道福田宮井線は、栃江、宮井地区と市街地を結ぶ通勤、通学にも利用される生活に密着した地域の幹線道路であるが、栃江橋の幅員が狭小であり、大型車両の通行に支障をきたしている。

また、栃江橋は昭和8年に架設された老朽橋で、橋脚数も多く洪水時の通水を著しく阻害している。このため、早急に橋梁架替を行う必要があり、防災機能を高め、車両や歩行者交通の安全を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

路線・用地測量、用地買収、橋梁予備設計、橋梁・道路詳細設計、  
本工事（橋梁架替工、旧橋撤去工、道路改良工）

#### (2) 事業期間

2011（平成23）年度～2021（平成33）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

道路更新防災等対策事業費補助金（57.75%）  
合併特例債（95%）

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

64,000 千円

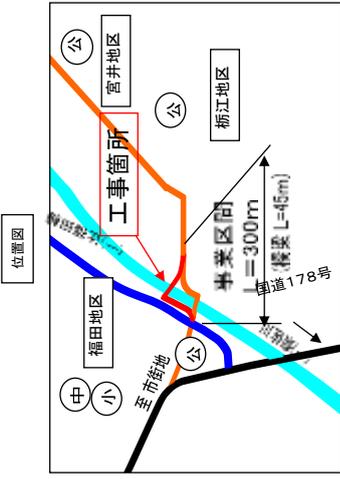
#### (2) 事業内容

道路改良工事 L=70m  
家屋調査 2棟

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3

# 市道福田宮井線(栃江橋)道路改築事業



現況写真



凡 例	
	過年度施工分
	H31年度施工分
	H32年度以降施工分

No.40 事業名 上野橋整備	31 年度 予算額	210,000 千円	新規 拡大 継続
-----------------	--------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

市道上野線は、国道 426 号と県道寺坂福住線を結ぶ生活に密着した幹線道路であるが、上野橋の幅員が狭小で、老朽化が著しく大型車の通行に支障をきたしている。

また、周辺には工場や市の分譲宅地もあることから、早急に橋梁架替を行うことにより、車両や歩行者通行の安全、安心を確保する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

橋梁予備設計、橋梁・道路詳細設計、路線・用地測量、用地買収  
本工事（上部工、橋台工、橋脚工、旧橋撤去工、道路改良工）

#### (2) 事業期間

2015（平成 27）年度～2022（平成 34）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

防災・安全交付金（57.75%）

合併特例債（95%）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

210,000 千円

#### (2) 事業内容

左岸橋台 1 基、橋脚 1 基

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-3



No.41	事業名	交通安全施設整備（通学路グリーンベルト設置等）	31年度 予算額	39,500 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

経年劣化した歩道の舗装修繕及び、摩耗により消失した道路区画線設置を行うとともに、道路の路肩カラー表示及び防護柵設置等により、歩行者の安全な空間を確保し、交通事故防止を図る。

また、本市における自転車通行空間の整備方針をとりまとめる自転車ネットワーク計画の策定を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ・歩道修繕
- ・通学路グリーンベルト設置
- ・区画線設置
- ・歩行者防護柵の設置
- ・道路照明修繕
- ・自転車ネットワーク計画策定

#### (2) 事業期間

2013（平成 25）年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

39,500 千円

#### (2) 事業内容

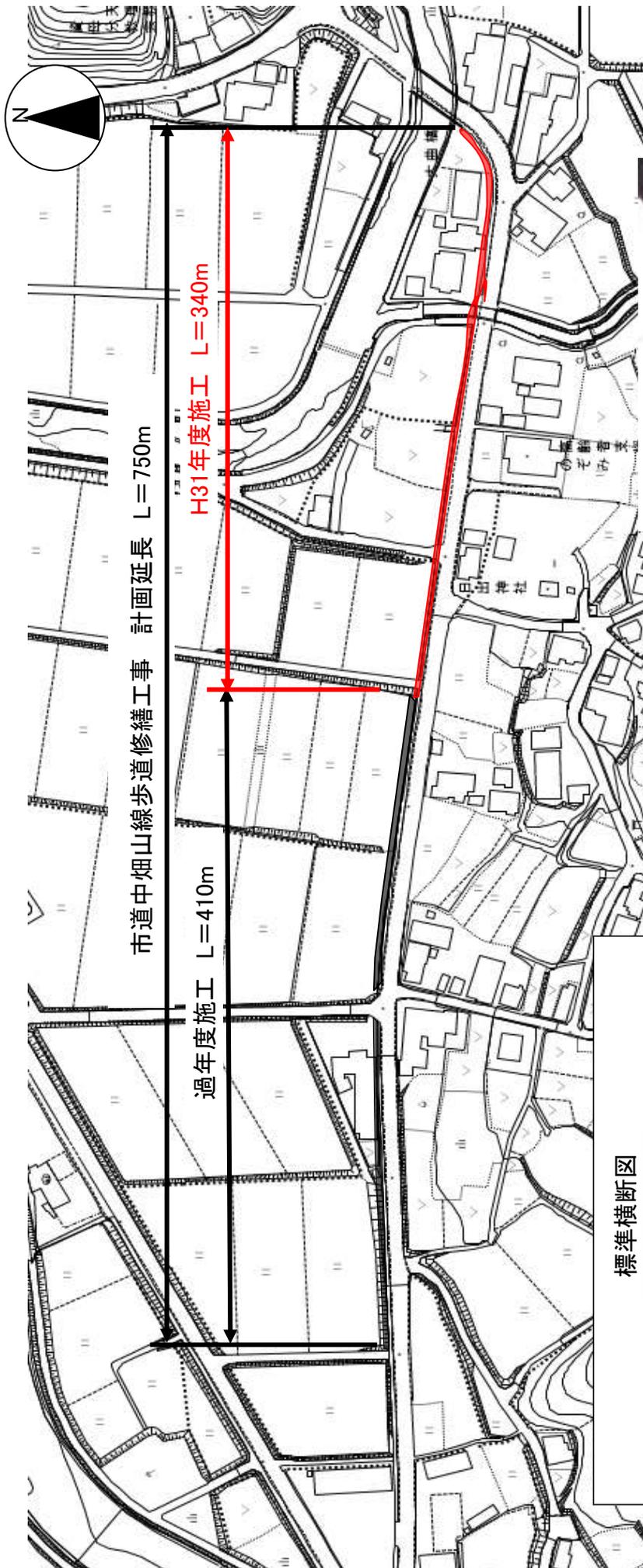
- |                |          |               |
|----------------|----------|---------------|
| ・歩道修繕          | L=340m   | 中畑山線（但東町畑山）   |
| ・通学路グリーンベルト設置  | L=4,460m | 正法寺岩井線外（正法寺外） |
| ・区画線設置         | L=5,000m | 駅前広場外（大手町外）   |
| ・歩行者防護柵の設置     | L=150m   | 三坂納屋線（佐野）     |
| ・道路照明修繕        | N=4 基    | 堀川橋（出石町弘原・松枝） |
| ・自転車ネットワーク計画策定 | N=1 式    | 豊岡市街地周辺       |

担当課名【建設課】（内線 2421）

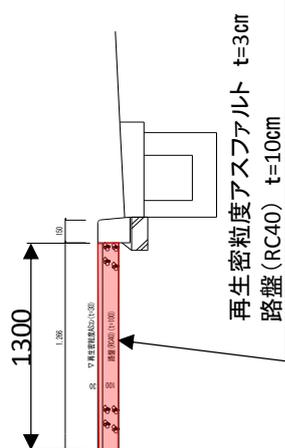
施策体系番号 3-2-3-3

# 位置図

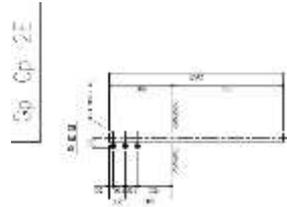
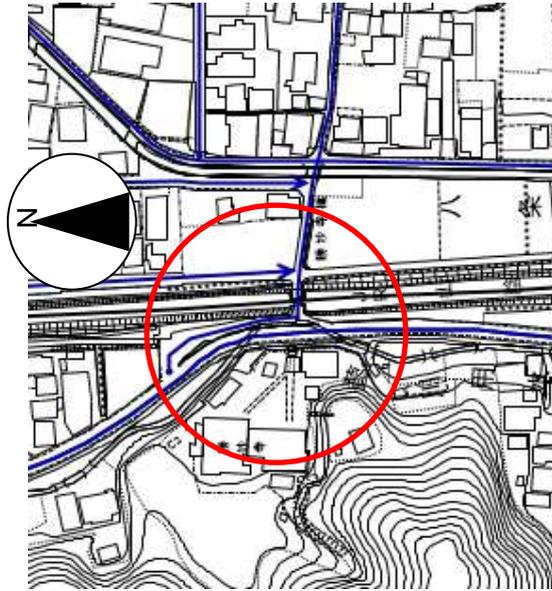
## 市道中畑山線歩道修繕



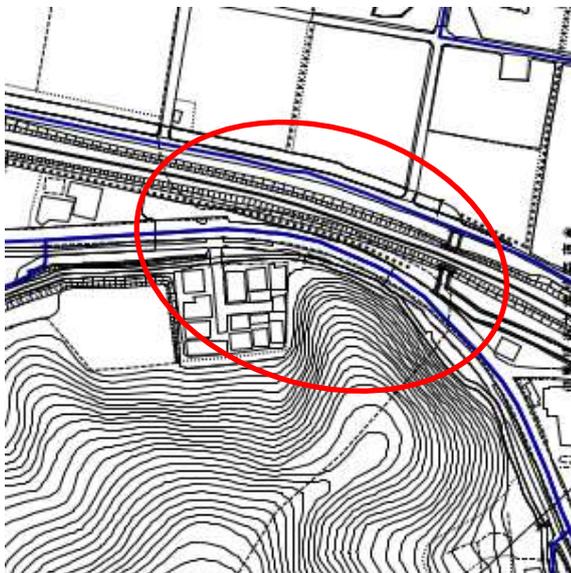
### 標準横断面



三坂納屋線歩行者防護柵設置

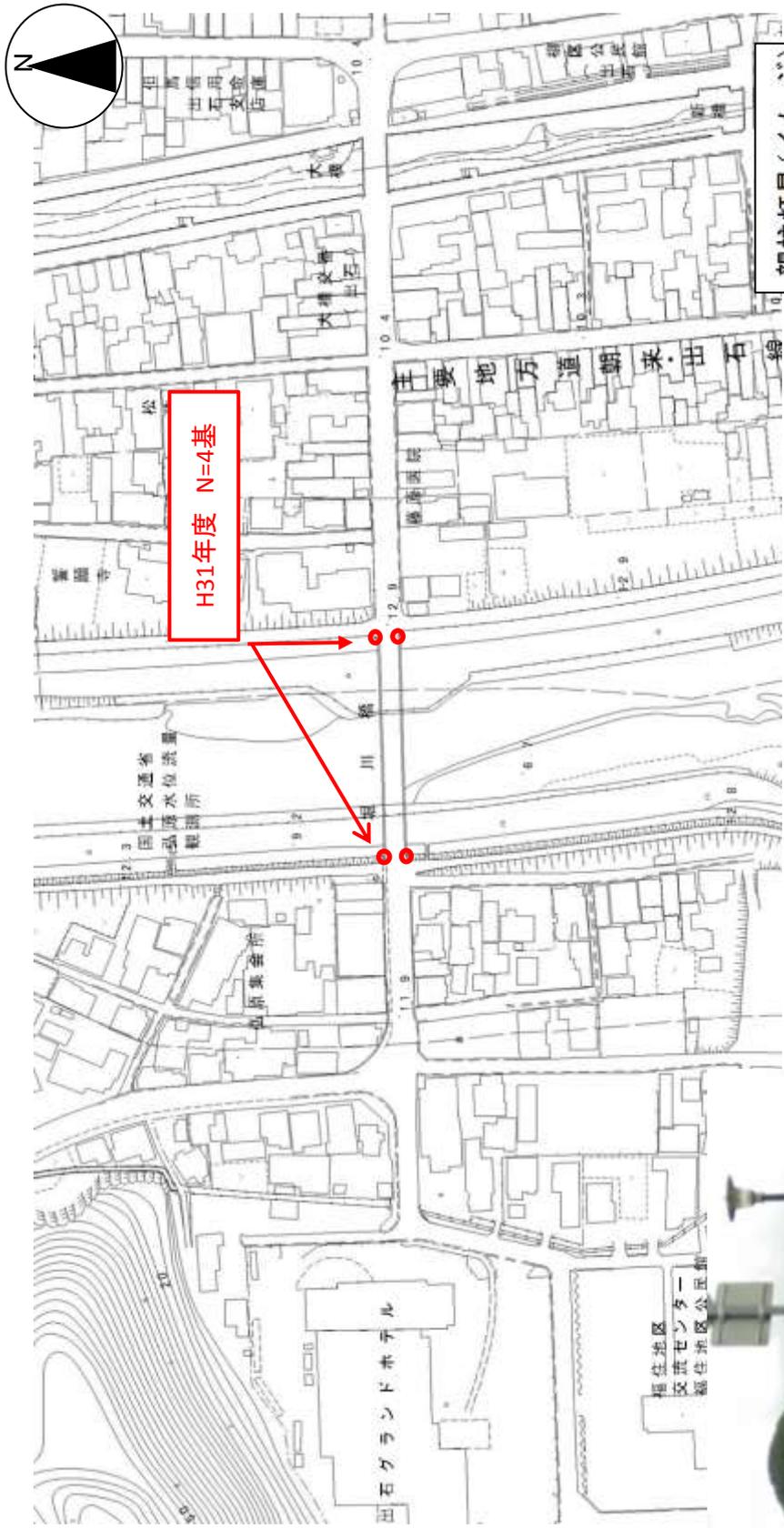


位置図



# 位置図

# 堀川橋（出石町）道路照明修繕



No.42	事業名 公共交通再編調査	31年度 予算額	793 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	--------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

自家用車の普及や人口減少等により、路線バスなど現在の公共交通を維持することが困難な状況にある。

地域の様々な実情等を調査し、地域特性に応じた新しい交通モードの検討を進め、市民生活に必要な移動手段の確保に努める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

地域特性に応じた新しい交通モードの検討を進める。

ア 2018（平成 30）年度 調査実施（竹野町、日高町）

イ 2019（平成 31）年度 再編内容検討、再編実施予定（竹野町）

ウ 2020（平成 32）年度 新しい交通モードの運行開始予定（竹野町）

※関係機関や地域と調整する中で、変更となる場合もあります。

#### (2) 事業期間

2018（平成 30）年度～2020（平成 32）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

793 千円（再編内容検討に要する会議費および旅費）

#### (2) 事業内容

ア 再編内容検討のための検討会議（仮称）開催

イ 地域との意見交換会およびワークショップの開催

担当課名【都市整備課】（内線 2481）

施策体系番号 3-2-4-4

No.43	事業名 稲葉川土地区画整理	31年度 予算額	49,500 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

土地区画整理事業の施行により、河川改修事業にむけた河川用地の確保を行うとともに、公共施設の整備改善並びに宅地の利用増進を図り、安全で安心な市街地を形成する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 事業区域 豊岡市日高町岩中及び浅倉の一部
- イ 地区面積 約27.9ha（権利者数約200人） 公園：6箇所
- ウ 関連工事 国土交通省施行：円山川 L=454m、稲葉川 L=210m、樋門2箇所  
兵庫県施行：稲葉川 L=520m、橋梁架替1箇所

#### (2) 事業期間

2006（平成18）年度～2021（平成33）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,683,819千円（国・県公共施設管理者負担金あり）

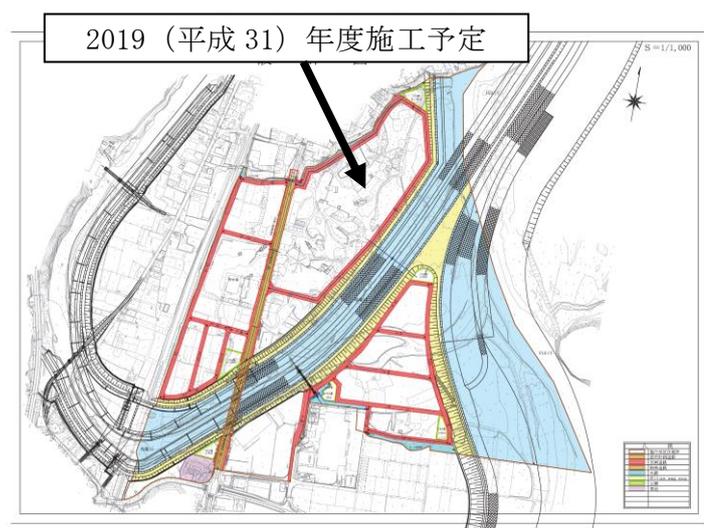
### 3 31年度予算

- (1) 予算額 49,500千円
- (2) 事業内容 補完工事、換地処分策定業務 他

### 4 その他参考事項

当地区は、平成16年の台風23号による一級河川稲葉川の氾濫により甚大な被害を受け、災害復旧のため河川改修事業が実施されている。

しかしながら、当地区は度重なる河川の氾濫により「公凶混乱地域」であること、日高地域の中心市街地に隣接し将来の市街化が見込まれること、河川計画は現河川と別の位置であること、河川改修事業の期間は限られていることなどから、土地区画整理事業を実施するもの。



担当課名【都市整備課】（内線2481）

施策体系番号 1-1-1-5

No.44	事業名	住宅の耐震改修促進、危険ブロック塀対策	31年度 予算額	43,503 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

耐震性がないとされる昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された住宅について、まず、住宅を所有される方が簡易耐震診断を受けて住宅の耐震性を知っていただき、耐震性なしと診断された場合には、耐震改修工事費の補助及び耐震改修工事と同時に行うリフォーム工事費用の補助により、所有者が住宅耐震改修工事に取り組むことを支援する。

また、道路に面する危険なブロック塀等を改善することにより、倒壊による被害の軽減を図り、道路通行者等の安全確保に資する。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

ア 簡易耐震診断の推進（個人負担無料）

イ 耐震改修計画策定及び耐震改修工事に対する補助

(ア) 全体補強型（ひょうご住まいの耐震化促進事業）

耐震性のある住宅に改修するための計画策定及び改修工事に対する補助

- ・計画策定 対象経費の 2/3 以内（戸建住宅で最大 20 万円）
- ・改修工事 定額補助（戸建住宅で最大 130 万円）など

(イ) 一階居室等補強型（市単独補助事業）

住宅が倒壊しても生存空間を確保するため、一階居間又は寝室の壁を補強するための計画策定及び改修工事に対する補助

- ・計画策定 対象経費の 1/2 以内（最大 13.3 万円）
- ・改修工事 対象経費の 1/2 以内（最大 40 万円）

ウ 耐震リフォーム補助

イの補助対象となる改修工事と同時に行うリフォーム工事部分に対する補助

- ・リフォーム工事 対象経費の 1/3 以内（最大 30 万円）

エ 防災ベッド等設置助成

定額補助（10 万円）

オ 危険ブロック塀等の撤去

- ・塀の撤去 対象経費の 2/3 以内  
(住宅 最大 20 万円、社会福祉施設 最大 160 万円)
- ・軽量フェンス等の設置 対象経費の 1/2 以内  
(住宅 最大 20 万円、社会福祉施設 最大 50 万円)

### (2) 事業期間

ア～エ：2010（平成 22）年度～2025（平成 37）年度

オ：2018（平成 30）年度～2019（平成 31）年度

### (3) 事業主体

ア～エ：昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された市内の住宅の所有者

オ：危険ブロック塀の所有者

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

ア	簡易耐震診断の推進（120戸）	3,762千円
イ	耐震改修計画策定補助（13戸）	1,699千円
ウ	耐震改修工事補助（25戸）	12,000千円
エ	耐震リフォーム補助（25戸）	7,500千円
オ	防災ベッド等設置補助（2戸）	200千円
カ	危険ブロック塀の撤去及び軽量フェンス設置（41件）	18,100千円
キ	事務経費	242千円

担当課名【建築住宅課】（内線 2461）

施策体系番号 1-1-1-2

No.45	事業名	要緊急安全確認大規模建築物の耐震化助成	31年度 予算額	309,483 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

耐震改修促進法の改正により、耐震診断及びその結果の公表が義務付けられた大規模建築物の耐震診断、耐震補強設計及び耐震改修工事に要する費用の一部について補助を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

##### ア 対象建築物

昭和 56 年 5 月 31 日以前の建築物で 3 階建て以上かつ延床面積 5,000 m<sup>2</sup>以上の病院、店舗、旅館等

##### イ 耐震改修工事費補助

耐震改修工事費の一部を補助 補助率 2/3（財源内訳 国 1/3、県 1/6、市 1/6）

#### (2) 事業期間

2014（平成 26）年度～

#### (3) 事業主体

対象大規模建築物の所有者

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

309,483 千円

内訳：耐震改修工事 1 件

担当課名 【建築住宅課】（内線 2461）

施策体系番号 1-1-1-2

No.46	事業名 老朽危険空家対策	31年度 予算額	4,482 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

安全で安心なまちづくりを推進するため、平成27年に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき策定した「豊岡市空家等対策計画（2018（平成30）年3月策定）」により、早急に必要な対策を講じ、良好な生活環境の保全を進める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ア 空家等対策協議会の運営
- イ 老朽危険空家の除却に対する支援

#### (2) 事業期間

2017（平成29）年度～2022（平成34）年度

※豊岡市空家等対策計画に基づく計画期間。期間延長の場合あり

#### (3) 事業主体

- ア 豊岡市
- イ 民間住宅のうち、倒壊等により前面道路や隣接する住宅など周辺に危険が及ぶおそれがあり、法に基づき、市が助言又は指導を行っている空家の所有者等

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

4,482 千円

#### (2) 事業内容

- ア 空家等対策協議会の運営等事務経費 486 千円
- イ 老朽危険空家の除却に対する補助（3件予定） 3,996 千円

担当課名【建築住宅課】（内線 2461）

施策体系番号 3-2-2-1

No.47	事業名 土砂災害対策補助	31年度 予算額	11,483 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

現在、兵庫県による土砂災害特別警戒区域の指定調査が行われており、この土砂災害特別警戒区域に存する民間住宅、建築物の移転または改修を促進し、土砂災害の危険から居住する者の生命及び財産の保護を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

##### ア 豊岡市住宅土砂災害対策移転支援事業

以下の項目について補助する。

##### ① 住宅の除却に要する費用

補助対象限度額：2,000 千円、補助限度額：1,333 千円（補助率 2/3）

負担割合：国 30%、県 35%、市 35%

##### ② 新たな住宅の建設、購入費の借入金に対する利子

補助対象限度額：無、補助限度額：4,150 千円（補助率 10/10）

負担割合：国 50%、県 25%、市 25%

##### ③ 新たな住宅の建設、購入に要する費用（②に上乗せ）

補助対象限度額：2,000 千円、補助限度額：2,000 千円（補助率 10/10）

負担割合：国 0%、県 50%、市 50%

##### イ 豊岡市住宅土砂災害対策改修支援事業

以下の項目について補助する。

##### ① 住宅を土砂災害に対して安全な構造に改修する費用

補助対象限度額：3,000 千円、補助限度額：1,000 千円（補助率 1/3）

負担割合：国 38%、県 31%、市 31%

##### ② ホテル、旅館を土砂災害に対して安全な構造に改修する費用

補助対象限度額：9,000 千円、補助限度額：3,000 千円（補助率 1/3）

負担割合：国 12%、県 44%、市 44%

#### (2) 事業期間

2019（平成 31）年度～

#### (3) 事業主体

移転または改修を行う住宅等の所有者

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

総額 11,483 千円

##### ア 移転事業

除却費 1,333 千円（1 件）

建設助成費 6,150 千円（1 件）

##### イ 改修事業

住宅 1,000 千円（1 件）

ホテル・旅館 3,000 千円（1 件）

担当課名【建築住宅課】（内線 2461）

施策体系番号 1-1-1-2

No.48 事業名 城崎振興局の取組み	31年度 予算額	11,768 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

城崎地域では、インバウンド効果で年間を通じて安定した宿泊者数が見込めるようになりつつある。引き続き、夏の風物詩として定着している城崎温泉夢花火事業による夏期の平日の宿泊客増加の取組みを支援する。

また、生育状況の悪い大谿川沿いの柳・桜を剪定、植替更新等を実施するとともに、太鼓橋の表面の劣化が進行しているため計画的に補修し、城崎温泉の代表的な景観の保全を図る。

## 2 31年度予算

### (1) 予算額

11,768 千円

### (2) 事業内容

#### 【城崎振興局プロジェクト事業】

#### ア 城崎温泉夢花火事業

(ア) 事業内容：夏期（夏休み期間中の平日）の花火打上げに対する支援

(イ) 事業費：上限6,000千円（対象経費の1/2以内）

(ウ) 事業主体：城崎温泉観光協会

#### イ 柳・桜並木整備事業

(ア) 事業内容：樹木の健全な育成を図るため、剪定、伐採、植替え等を実施する。

(イ) 事業費：1,703 千円

(ウ) 事業主体：豊岡市

#### ウ 太鼓橋美装化事業

(ア) 事業内容：国登録有形文化財である太鼓橋の表面モルタルに亀裂、剥落が発生しているため、美装化工事を実施する。

(イ) 事業費：4,065 千円

(ウ) 事業主体：豊岡市

担当課名 【城崎振興局地域振興課】（内線 5002）

施策体系番号 6-1-1-2

No.49	事業名 城崎文芸館の改修	31年度 予算額	61,700 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

城崎文芸館（平成8年竣工）は、機械設備等の老朽化が進行しているため、その改修を実施するとともに、省エネ化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

施設の快適環境を保ち、貴重な資料を保存・展示するとともに、地域住民等の指定避難場所として利用するため、空調設備や電気設備等の改修工事を実施する。

#### (2) 事業期間

2018（平成30）年度～2019（平成31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

65,347 千円

2018（平成30）年度 実施設計

2019（平成31）年度 施工監理、空調設備更新、電気設備改修等

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

61,700 千円（緊急防災・減災事業債 61,700 千円）

#### (2) 事業内容

ア 施工監理	3,700 千円
イ 空調設備更新	38,000 千円
ウ 電気設備改修等	16,000 千円
エ トイレ改修	4,000 千円

担当課名【城崎振興局地域振興課】（内線 5002）

施策体系番号 3-1-2-1

No.50	事業名 竹野振興局の取組み	31年度 予算額	7,807 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

竹野振興局では、竹野地域が「行ってみたい、住んでみたい、住み続けたい」まちとなることを目指し、地域の情報発信や地域の特色を活かした事業を推進することにより、人口減少の緩和と地域振興を図る。

## 2 31年度予算

### (1) 予算額

7,807 千円

### (2) 事業内容

#### ア 川湊再生プロジェクト事業

事業内容：竹野が夏の1ヵ月以外（特に春・秋）も賑わい、通年で営業ができる生業を生むため、竹野川河口付近を中心に「海町マーケット」や「まち歩き散策」など様々な事業を展開する。

事業費：537 千円

事業主体：川湊再生プロジェクト運営協議会、豊岡市

#### イ 振興局プロジェクト事業

##### (ア) 地域情報発信事業

a 事業内容：マスコミ等への情報提供や情報発信に対する支援

b 事業費：600 千円

c 事業主体：たけの観光協会

##### (イ) 竹野地域内で行われる事業への支援

a 事業内容：竹野の知名度向上及び地域経済活性化のために行われる事業への支援

たけの海上花火大会事業、竹野カニカーニバル事業、竹野浜オープンウォータースイミング大会事業、北前まつり事業

b 事業費：6,670 千円

c 事業主体：竹野町海上花火大会実行委員会、竹野町かにまつり実行委員会、たけの観光協会、北前まつり実行委員会

担当課名【竹野振興局地域振興課】（内線 5212）

施策体系番号 3-1-2-1、6-1-1-3

No.51 事業名 日高振興局の取組み	31年度 予算額	11,765 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

日高で暮らす若者の増加を目指し、劇団「青年団」との連携、観光事業等により雇用の創出、移住・定住の促進、交流人口の拡大を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

日高振興局プロジェクト事業、農業振興事業、観光事業

#### (2) 事業期間

2017（平成29）年度～2021（平成33）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市等

#### (4) 全体事業費

23,135千円

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

11,765千円

#### (2) 事業内容

##### ア 日高振興局プロジェクト事業

事業内容：日高地域文化芸術によるまちづくり事業（シアター・オリンピックス視察）、溶岩流活用地域振興事業、日高地域の先輩に学ぶ授業

事業費：654千円

事業主体：日高神鍋観光協会、豊岡市

##### イ 農業振興事業

事業内容：殿食材供給施設（殿さんそば）の施設管理

事業費：612千円

事業主体：豊岡市

##### ウ 観光事業

事業内容：日高夏まつり並びに道の駅「神鍋高原」・神鍋温泉ゆとろぎ、湯の原温泉オートキャンプ場及び神鍋高原キャンプ場の施設管理

事業費：10,499千円

事業主体：豊岡市

担当課名【日高振興局 地域振興課】（内線5402）

施策体系番号 6-1-1-4、3-1-3-2、3-1-2-3、3-1-3-2、3-1-2-2

No.52	事業名 Weふらざ自由通路の改修	31年度 予算額	11,000 千円	新規 拡大 継続
-------	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

Weふらざ自由通路の屋根、天井等を改修するとともに、自由通路下部の躯体を含めた適正な保守、維持管理を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

Weふらざ自由通路の改修

##### 【基本方針】

ア 外装については、保守、維持管理の容易さを最優先として改修する。

イ 内装については、案内等の機能性を高め、心地よい空間づくりを行う。故障で使用停止している空調を含む展示コーナーは撤去し、待合所には風よけ等を設置する。

ウ シンプルな構造とし、JR委託施工分とその他業者施工分を分けるなど、工事費の軽減を図る。

エ 自由通路下部の躯体維持については、市道として保守、維持管理を行うべく、別途、道路認定の可能性を検討する。

#### (2) 事業期間

2019（平成31）年度～2020（平成32）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

調査設計業務 11,000千円（平成30年12月補正 平成31年度債務負担行為）

工事費 調整中

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

11,000千円

#### (2) 事業内容

Weふらざ自由通路改修調査設計業務

事業費：11,000千円

事業主体：豊岡市

### 4 今後のスケジュール（予定）

(1) 2019（平成31）年2月 改修調査設計業務契約

(2) 同 9月 改修調査設計業務完了

(3) 2020（平成32）年2月 改修工事契約

(4) 同 7月 改修工事完了

担当課名【日高振興局 地域振興課】（内線5402）

施策体系番号 3-2-4-1

No.53	事業名 日高庁舎長寿命化・多機能化	31年度 予算額	107,164 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

日高庁舎（昭和56年11月竣工）の長寿命化、併せて省エネ化、多機能化を図る改修を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

歴史博物館の機能充実のため、教育総務課文化財室が歴史博物館に事務所移転したことに伴い、空きスペースとなった日高庁舎2階の有効活用のため、廊下とオープンとなっているスペースに間仕切り壁を設置。管理経費の軽減のため、空調機もマルチエアコンから各室別エアコンとし、冷暖房の効率を上げ、省エネ化を図る。

また、庁舎外壁塗装、屋上の防水シートを更新し、庁舎の長寿命化を図る。

#### (2) 事業期間

2018（平成30）年度～2021（平成33）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

191,303千円

2018（平成30）年度 内部老朽化改修、区隔壁整備、受電施設内老朽機器更新

2019（平成31）年度 空調機器更新、外壁等長寿命化対応等

2020（平成32）年度 地下室改修工事、庁舎外構修繕工事等

2021（平成33）年度 庁舎外構修繕工事等

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

107,164千円（緊急防災・減災事業債 28,500千円）

#### (2) 事業内容

ア 2階空調機の分散型空調機への更新（省エネ化）

イ 庁舎外壁塗装（長寿命化）

ウ 屋上防水シートの更新（長寿命化）

担当課名【日高振興局地域振興課】（内線 5405）

施策体系番号 6-3-2-4

No.54 事業名 出石振興局の取組み	31年度 予算額	8,467 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

出石地域では、まちの賑わいと活性化を目指し、国の伝統工芸品である『出石焼』の宣伝活動事業及び第49回出石お城まつり、出石藩きもの祭りを支援する。

また、健康増進の拠点施設である出石温泉館「乙女の湯」について、安心安全な環境を確保するため、修繕・改修を実施し、利用者の拡大を図る。

## 2 31年度予算

### (1) 予算額

8,467 千円

### (2) 事業内容

#### ア 出石振興局プロジェクト事業

##### (ア) 出石焼宣伝活動事業

事業内容：東京・青山スクエアで年間を通して常設展示・販売を実施。

また、出石焼陶友会と出石皿そば協同組合が共同し、出石焼の新商品制作、組合の販路を活用して出石焼の新たな販路を開拓する。

事業費：560 千円（補助率 1/2 以内）

事業主体：出石焼陶友会（共催：出石皿そば協同組合）

##### (イ) 観光イベント等補助事業

事業内容：出石地域の伝統的なイベントである『第49回出石お城まつり』と『出石藩きもの祭り』を支援し、城下町出石の活性化に寄与する。

事業費：3,500 千円（補助率 1/2 以内）

事業主体：出石お城まつり実行委員会、出石藩きもの祭り実行委員会

#### イ 出石温泉館乙女の湯修繕事業

事業内容：露天風呂外周法面修繕、浴場越屋根建具修繕、倒伏立木伐採等

事業費：4,407 千円

事業主体：豊岡市

担当課名【出石振興局地域振興課】（内線 5604）

施策体系番号 6-1-1-5、3-1-2-2

No.55	事業名	伝統的建造物群保存地区 保存事業	31年度 予算額	31,213 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

出石伝統的建造物群保存地区の歴史的な町並みを保存し、地域固有の価値を次世代に継承していく取組みを進める。

また、出石城下町の地域的魅力を向上させることにより、観光客の増加、地域経済の活性化に資する活動を支援する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

国県の技術指導、経済支援を受けて伝統的建造物の修理に助成する事業などにより、地区景観を保存する。建築物の外観変更行為に対し、指導、許可を行う。

#### (2) 事業期間

2008（平成20）年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市（修理・修景工事の事業主体は各所有者）

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

伝統的建造物群 基盤強化事業（保存修理・耐震対策）

ア 対象範囲：豊岡市出石伝統的建造物群保存地区内  
（23.1ha）

イ 事業区分（うち国1/2、県1/4、市1/4負担）

(ア) 修理事業：対象経費の80%、上限8,000千円

(イ) 修景事業：対象経費の60%、上限6,000千円



出石酒造酒蔵（平成29年度修理）

### 3 31年度予算

(1) 予算額 31,213 千円

#### (2) 事業内容

ア 伝統的建造物等の修理・修景事業（4件） 27,033千円

イ 委託業務 1,414千円

(ア) 国庫補助申請修理事業事前調査業務（H31申請物件の詳細調査、基本設計）

(イ) 追加伝統的建造物図面カルテ作成業務（追加物件の調査、カルテ作成）

ウ その他事務費等 2,766千円

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

(1) 伝統的建造物件数：建築物251棟、工作物24件、環境物件11件（H31.1.1現在）

(2) 補助金交付実績 2008（平成20）年度～2018（平成30）年度

事業件数 53件（修理48件、修景5件）

担当課名【出石振興局地域振興課】（内線 5604）

施策体系番号 3-2-5-3

No.56	事業名 但東振興局の取組み	31年度 予算額	12,947 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

但東地域の人口減少を緩やかにするため、若い人（世帯）が移住しやすいよう移住促進住宅の提供・維持管理を行うと共に、教育民泊の実施による交流人口の拡大など、但東への移住定住者の増加を目指した取組みを推進する。

また、地域振興の拠点施設でもある、シルク温泉やまびこ、たんたん温泉の修繕等を行う。

### 2 31年度予算

#### (1) 予算額

12,947千円

#### (2) 事業内容

##### ア 但東振興局プロジェクト事業

##### (7) 移住促進住宅運営事業

事業内容：移住促進住宅の維持管理

事業費：327千円

事業主体：豊岡市



教育民泊（農作業体験）の様子

##### (4) 教育民泊推進事業

事業内容：交流人口の拡大や定住人口の増加、受入家庭の副収入の向上を図るため、教育民泊の取組みへ支援を行い、体験教育旅行を推進する。

事業費：3,160千円

事業主体：豊岡市、豊岡市いのちの教育推進協議会

##### イ 但東シルク温泉やまびこ管理費

事業内容：施設内非常用照明取替、第2機械室内ろ過設備修繕等

事業費：8,960千円（実施設計費を含む）

##### ウ たんたん温泉福寿の湯管理費

事業内容：薬注器修繕等

事業費：500千円

### 3 その他参考事項（事業内容の詳細等）

#### 地域と協働による空き家活用促進

但東地域への移住定住を促進するため、集落・コミュニティ等との協働による「空き家」の活用促進を進める。

担当課名【但東振興局地域振興課】（内線5802）

施策体系番号 6-1-1-6、3-1-2-2

No.57	事業名 <b>消防設備整備</b> (豊岡消防署、但東駐在所)	31年度 予算額	245,660 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------------------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡消防署配備の救助工作車、資機材搬送車及び但東駐在所配備の高規格救急自動車を更新し、消防力の充実・強化を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

豊岡消防署配備の救助工作車・資機材、資機材搬送車及び但東駐在所配備の高規格救急自動車・資器材を更新する。

#### (2) 事業期間

2019（平成31）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

245,660 千円（緊急防災・減災事業債 245,000 千円）

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

（単位：千円）

区 分	予算額
救助工作車（豊岡消防署）	195,340
資機材搬送車（豊岡消防署）	14,152
高規格救急自動車（但東駐在所）	36,168
合 計	245,660

#### (2) 事業内容

ア 最新の救助資機材を積載した救助工作車に更新し、複雑多様化する救助事案の対応能力の強化を図る。

イ 災害時、安全に長尺・重量資機材を積載し搬送できる資機材搬送車を配備し、災害対応能力の強化を図る。

ウ 最新の救急資器材を積載した高規格救急自動車に更新し、救急業務の充実・強化を図る。

担当課名【消防本部警防課】（内線 3802）

施策体系番号 1-1-2-1

No.58	事業名	学校施設屋内運動場等の非構造部材改修	31年度 予算額	119,600 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

吊り天井を有しない小・中学校の屋内運動場及び武道場の非構造部材の耐震化を行い、施設の防災機能強化を図る。また、落下防止対策に合わせて、照明器具のLED化を行い電気代の節減を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

ア 対象校 中学校 豊岡南中学校外 8 校

小学校 豊岡小学校外 18 校

イ 対象施設 屋内運動場、武道場

ウ 主な工事概要

(ア) 照明器具の落下防止とLED化

(イ) 窓ガラスの飛散防止

(ウ) バasketゴール、その他設備等の落下防止対策

#### (2) 事業期間

中学校 2017（平成 29）年度～2019（平成 31）年度

小学校 2019（平成 31）年度～2023（平成 35）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費

中学校費 181,244 千円

（実施設計費 10,154 千円、施工監理費 9,710 千円、工事請負費 161,380 千円）

小学校費 622,180 千円

（実施設計費 40,950 千円、施工監理費 29,720 千円、工事請負費 551,510 千円）

### 3 31 年度予算

#### (1) 予算額

中学校費 110,500 千円

（施工監理費 5,900 千円、工事請負費 104,600 千円）

小学校費 9,100 千円 （実施設計費）

#### (2) 事業内容

事業内容	実施校	実施施設
実施設計	豊岡小学校、三江小学校、五荘小学校、新田小学校、神美小学校	屋内運動場
改修工事	港中学校、竹野中学校、出石中学校、	屋内運動場、武道場
施工監理	但東中学校	

担当課名【教育総務課】（内線 2701）

施策体系番号 4-1-3-1

No.59 事業名 山名氏城跡整備	31年度 予算額	13,641 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

山名氏城跡（有子山城跡・此隅山城跡）は、室町時代の有力大名であり、但馬地域を治めていた山名氏の居城である。我が国の中世の政治史と城郭史を示す貴重な遺跡として1996（平成8）年に国史跡に指定された。

2015（平成27）年に豊岡市が策定した整備基本計画（改訂版）に基づき、この史跡の保全及び見学者の安全のための整備を進める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

保存管理のための遺構の調査  
崩落箇所等の補修  
見学者の安全のための整備  
雑木の伐採  
管理道、見学路等の維持管理  
ガイダンス施設の整備

#### (2) 事業期間

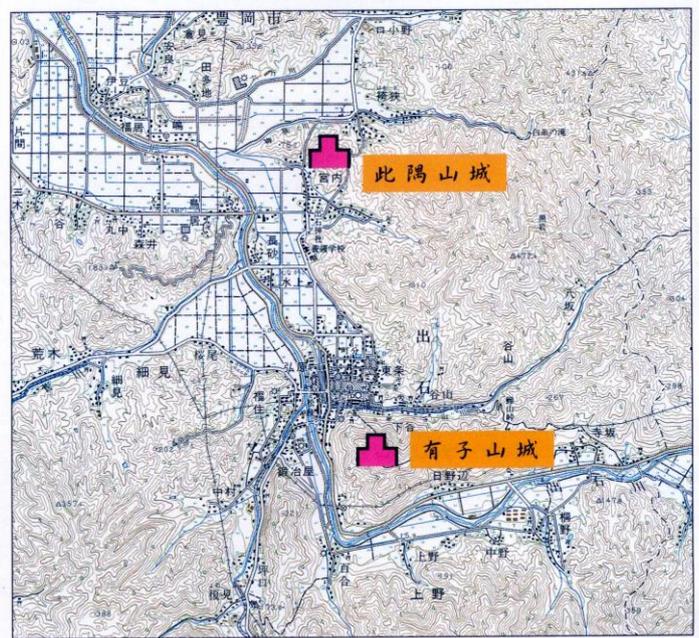
2015（平成27）年度  
～2029（平成41）年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

82,500千円（国庫50%、県費25%、市25%）



### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

13,641千円

#### (2) 事業内容

有子山城跡遊歩道の補修  
此隅山城跡、有子山城跡遊歩道等の維持管理

### 4 その他参考事項

山名氏城跡整備基本計画（改訂版） 2015（平成27）年7月策定

担当課名【教育総務課文化財室】（内線5421）

施策体系番号5-1-2-2

No.60	事業名 但馬国分寺跡整備	31年度 予算額	118,791 千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

史跡但馬国分寺跡周辺地域は、奈良・平安時代に但馬国府や国分尼寺などが置かれ、但馬地域の政治・経済・文化の中心地であったことから、その歴史的価値が高く評価され、国史跡の指定がなされている。

この貴重な文化遺産を国民共有の財産として保存し、教育的活用や文化的環境創造（郷土愛を深める場）の活用に供する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

史跡保存にかかる指定地の買上げ及び保存整備を行う。

#### (2) 事業期間

1990（平成2）年度～

（史跡整備は2015（平成27）年度～2030（平成42）年度）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,223百万円（平成30年度までの額・事務費を除く）

<補助率>史跡買上げ（国庫80% 県費20%の1/3 市20%の2/3）

### 3 31年度予算

#### (1) 予算額

118,791千円

#### (2) 事業内容

ア 史跡整備委員会の開催、但馬国分寺跡発掘調査にかかる現地指導

イ 公有財産購入…5筆(963.41㎡)、物件移転補償…木造住宅、工作物等一式

### 4 その他参考事項

ア 但馬国分寺跡保存管理計画・整備基本計画【2012（平成24）年3月策定】

イ 但馬国分寺跡整備基本設計【2015（平成27）年3月策定】

担当課名【教育総務課文化財室】（内線5421）

施策体系番号 5-1-2-2

No.61	事業名 私立保育所等の振興	31年度 予算額	133,557 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------	------------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

私立保育所、私立認定こども園、私立小規模保育事業所等を運営する社会福祉法人等の安定的な運営に寄与することで、幼児教育・保育の量が確保され、またその質が向上することを目的とする。

また、保育ニーズの増加に伴い公私立ともに園の保育士確保が課題となっていることから、さらなる保育士確保を目指す。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

ア 私立保育所等の運営に係る経費及び施設管理に係る経費の一部を補助する。

イ 豊岡市保育協会（市内で保育所等を運営する社会福祉法人等で構成）と協働し、都市部に集中している大学等保育士養成校への直接訪問により豊岡へのUIターンによる保育士確保のための広報活動を行う。

### (2) 全体事業費（予算額）

ア 私立保育園等補助金【133,460千円】

(ア) 認可保育所等運営事業補助金 (82,846千円)

事務職員・保育士等人件費、保育事業費、敷地借上料・地域活動事業費等の一部を補助する。

(イ) 障害児保育事業補助金 (22,100千円)

特別な支援が必要な児童（保育認定児）の受入れに伴う定数外の職員人件費の一部を補助する。

(ロ) 重度食物アレルギー児対策事業補助金 (10,500千円)

食物アレルギー児の受入れに伴う定数外の調理員人件費の一部を補助する。

(ハ) ひょうご保育料軽減事業補助金 (5,052千円)

多子世帯等（所得制限等一定の条件を満たす世帯）の保育料を軽減する。

(ニ) 4・5歳児特別対策事業補助金 (4,000千円)

幼稚園未設置地域の保育所で校区内の4・5歳児全員を受入れ幼稚園教育を行う保育所の人件費の一部を補助する。

(ホ) 託児保育者補助金 (625千円)

保護者の委託により児童の保育を行う認可外保育所に対し、保育に要する経費の一部を補助する。

(ヘ) 施設整備支援補助金 (8,337千円)

国県補助事業の対象とならない法人が整備する保育所施設の減価償却費の一部を補助する。

イ 保育士確保のための大学等養成校への広報活動【97千円】

担当課名【こども育成課】（内線 2531）

施策体系番号 4-1-1-5

No.62	事業名	子ども・子育て支援交付金等 を活用した私立保育所等の 振興	31年度 予算額	94,109 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

私立保育所、私立認定こども園、私立小規模保育事業所等を運営する社会福祉法人等への支援を通じて仕事と子育ての両立を容易にし、子育ての負担感を緩和するような環境整備を推進する。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

- ア 私立保育所等における延長保育事業や一時預かり事業等のための人件費等保育に係る経費や保育の質の向上のため保育者が参加する研修受講経費、保育環境整備の一部を補助する。
- イ 子ども子育て支援事業計画に基づき幼児教育・保育の受入れ拡大を図るため小規模保育事業所を開設する経費の一部を補助する。

### (2) 全体事業費（予算額）

- ア 私立保育所等の保育経費・環境整備等の支援
  - (ア) 延長保育促進事業補助金 (18,063 千円)  
保育時間終了後に保育時間を延長して園児を預かる延長保育のための職員人件費等必要経費の一部を補助する。
  - (イ) 一時預かり事業補助金 (44,972 千円)  
家庭において保育を受けることが一時的に困難になった就学前の乳幼児について、一時的に預かり保育を行うための職員人件費等必要経費の一部を補助する。
  - (ウ) 認定こども園特別支援教育保育事業補助金 (3,197 千円)  
特別な支援が必要な児童（教育認定児）が在籍する認定こども園において、その受け入れに伴う職員人件費等必要経費の一部を補助する。
  - (エ) 実費徴収に係る補足給付事業補助金 (204 千円)  
低所得等生活が困難な家庭の児童が園行事等に参加するために必要な費用の一部を補助する。
  - (オ) 保育の質の向上のための研修事業補助金 (3,126 千円)  
質の高い保育を実施するための研修に参加する職員の受講経費の一部を補助する。
  - (カ) 保育所等業務効率化推進事業補助金 (750 千円)  
保育所等における業務の I C T 化推進に係る経費の一部を補助する。
  - (キ) 保育所等事故防止推進事業補助金 (1,125 千円)  
保育における事故防止のための備品購入等に必要経費の一部を補助する。
  - (ク) 保育体制強化事業補助金 (6,172 千円)  
保育士業務の負担軽減を図るための保育支援者配置に係る人件費等必要経費の一部を補助する。
- イ 小規模保育事業所開設経費等の支援
  - 小規模保育改修費等補助金 (16,500 千円)  
賃貸物件等を活用して小規模保育事業所を新設するために必要な改修経費の一部を補助する。

担当課名【こども育成課】（内線 2531）

施策体系番号 4-1-1-5